

アプリでマッチングした
聖物屋に担任女教師と
聖物屋と付き合いました！ 3

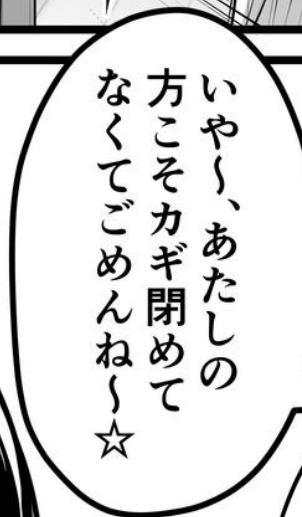




さっきは
すみません
でした!!



ええ、どう考えても
カギ閉めてない
明音が悪いわよ



いや、あたしの
方こそカギ閉めて
なくてごめんね☆

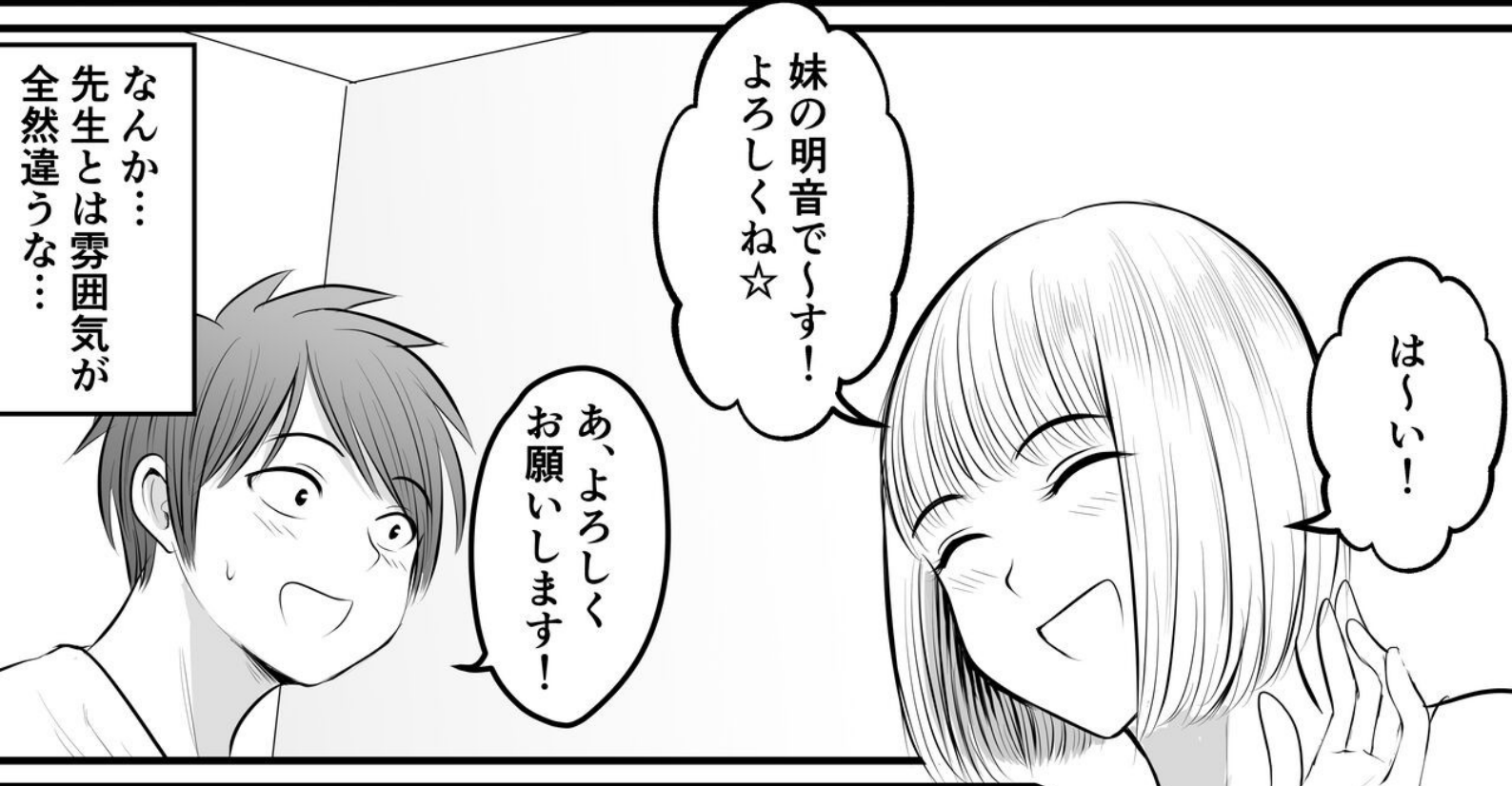


静香の妹 あかね
二階堂明音(22)



えへへ☆

だから普段から
あれほど鍵かけなさい
って言うてるのに…





にしても先生の
妹ってだけあって
可愛いなあ〜…



違う！
あれは事故
なんだあ〜！

わし
わし

？



ちよろろ

ドギッ



あっそう…

じゃあ私は少し
寝るから若者同士で
ごゆっくりどうぞ

やたっ☆

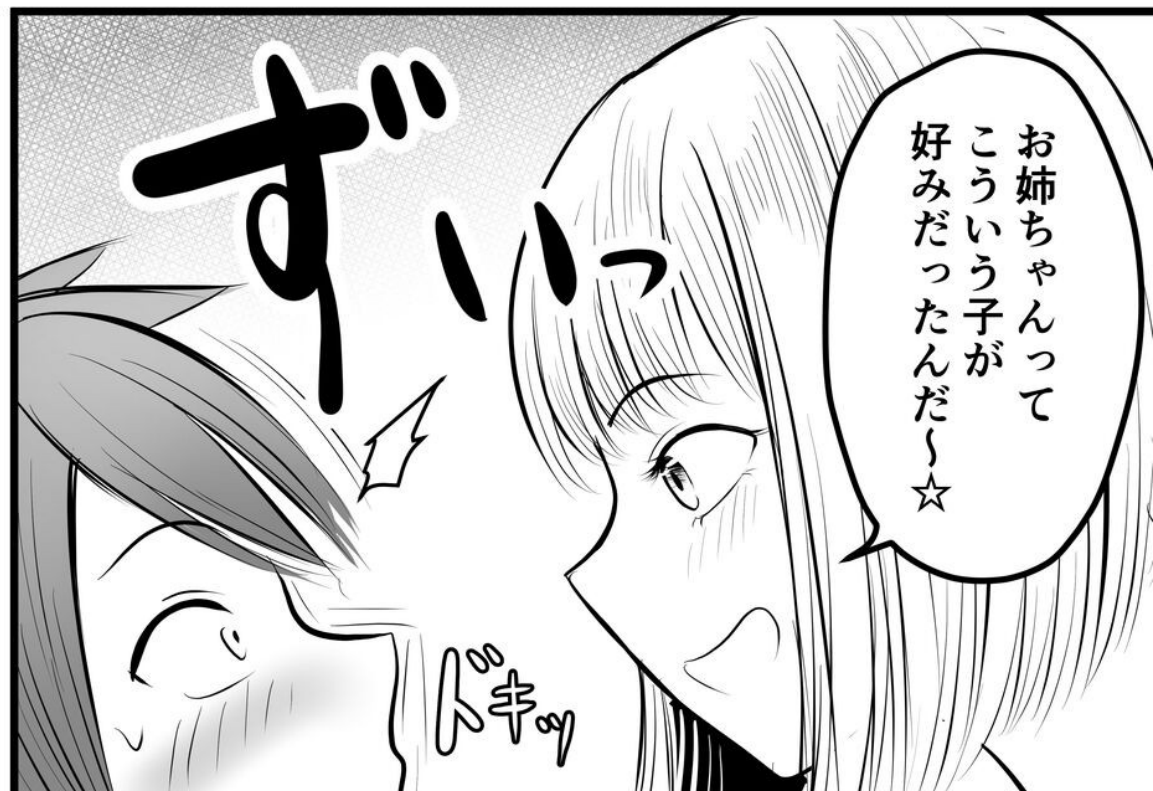
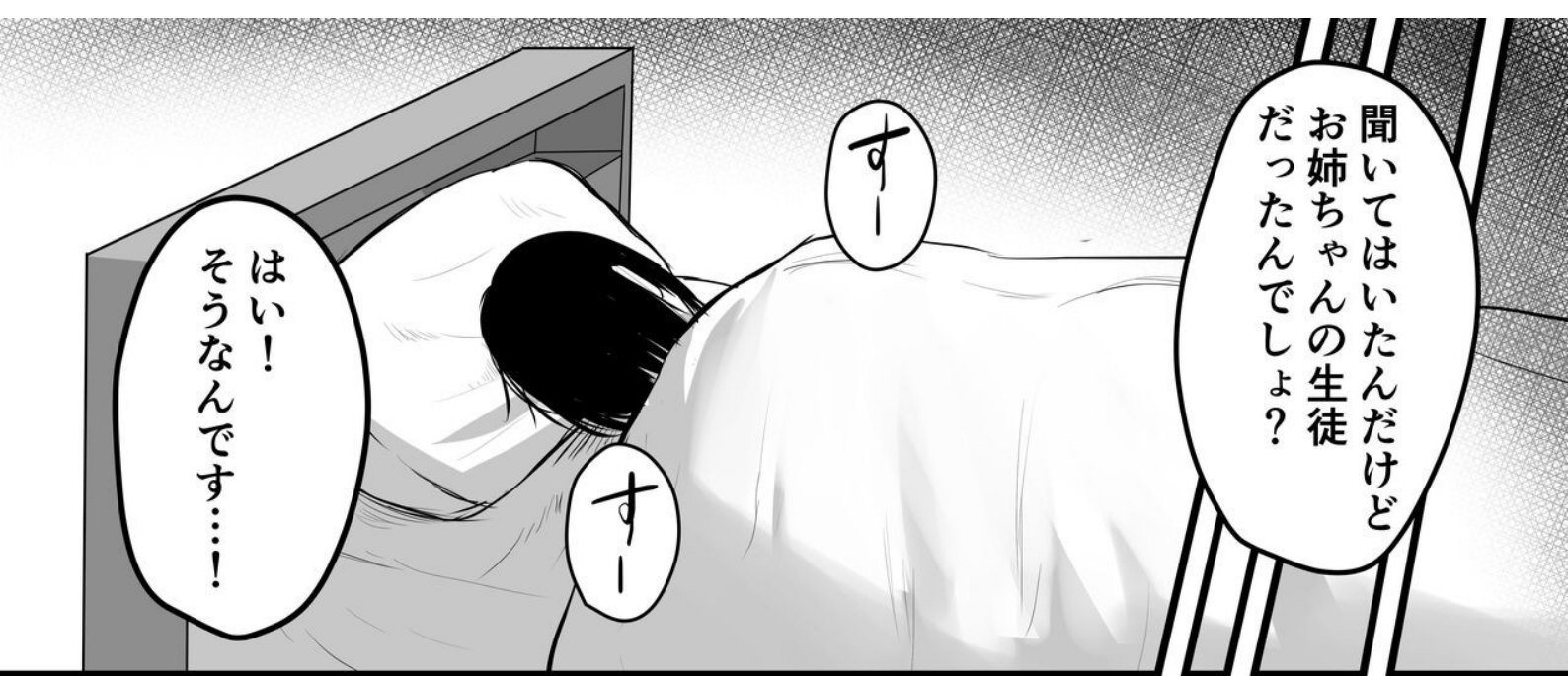
じゃあ一緒に
朝まで飲もーぜ！
少年！

…はいっ…！

ドッ
近っ！

ギ
ーゆら♡

ドッ





…ほんとに
付き合ってる？

うっ…



…不釣り合い
ですかね…？

あはは！

そんなこと
言ってない
じゃーん！

うちのお姉ちゃん
気難しい性格
だからさあ！



…なるほどねー
君、ちよつと
可愛いかもー♡

ドキッ

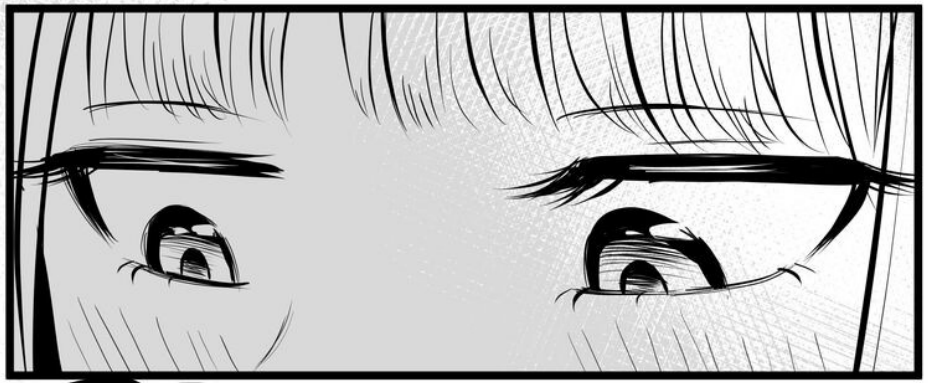
あ！顔
赤くなってる！

可愛いー♡

なんなんだろう…
からかってんのかな…

ドキ

ドキ

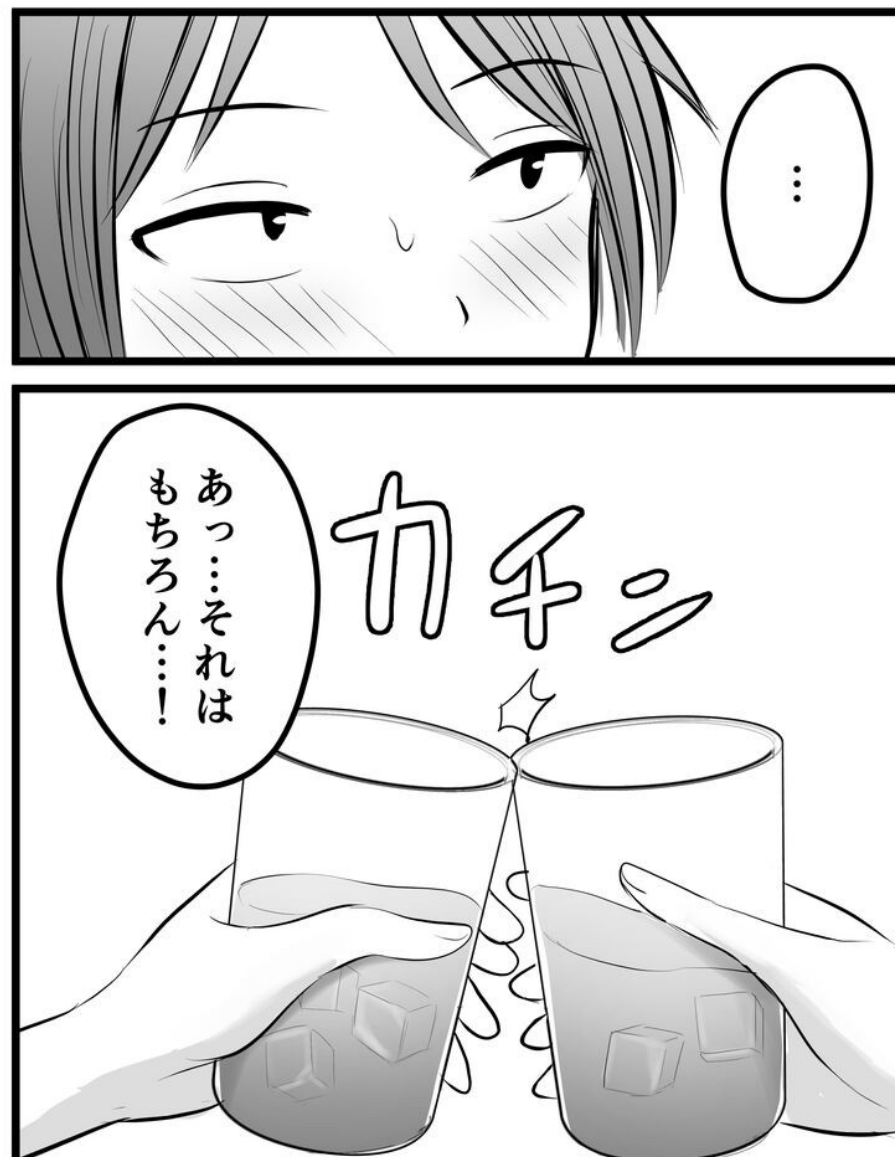
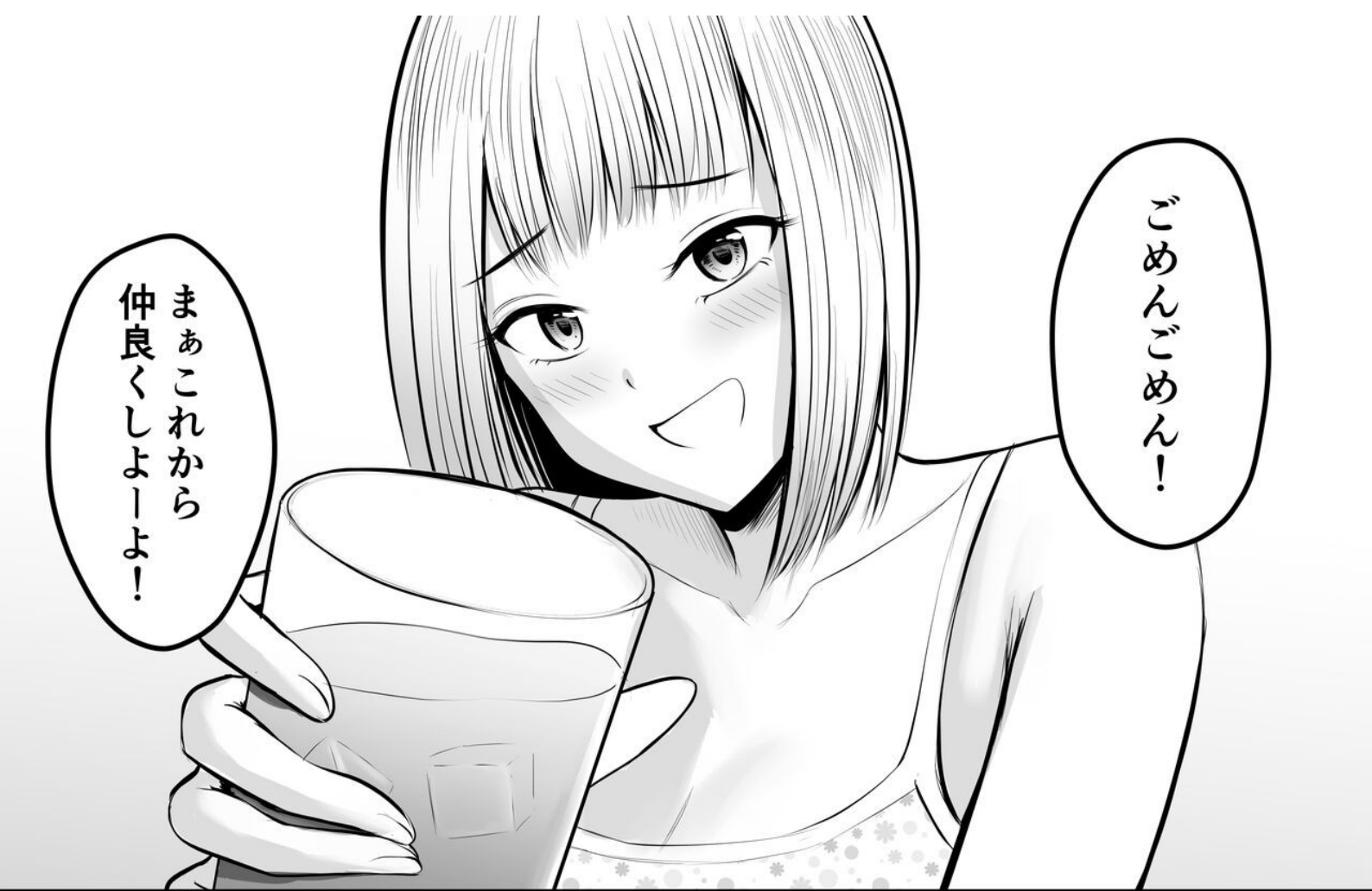


試しに
妹の方も少し…

ハラリ♡

味わって
みちゃう？♡





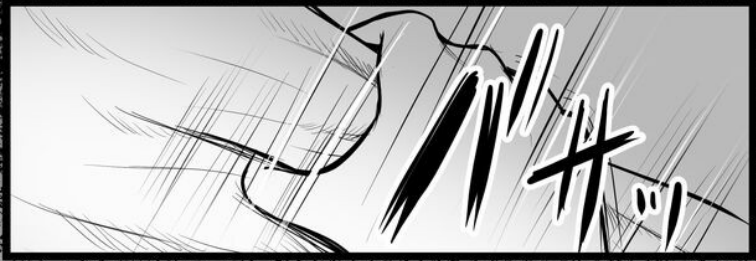
!?

ちゅ♡

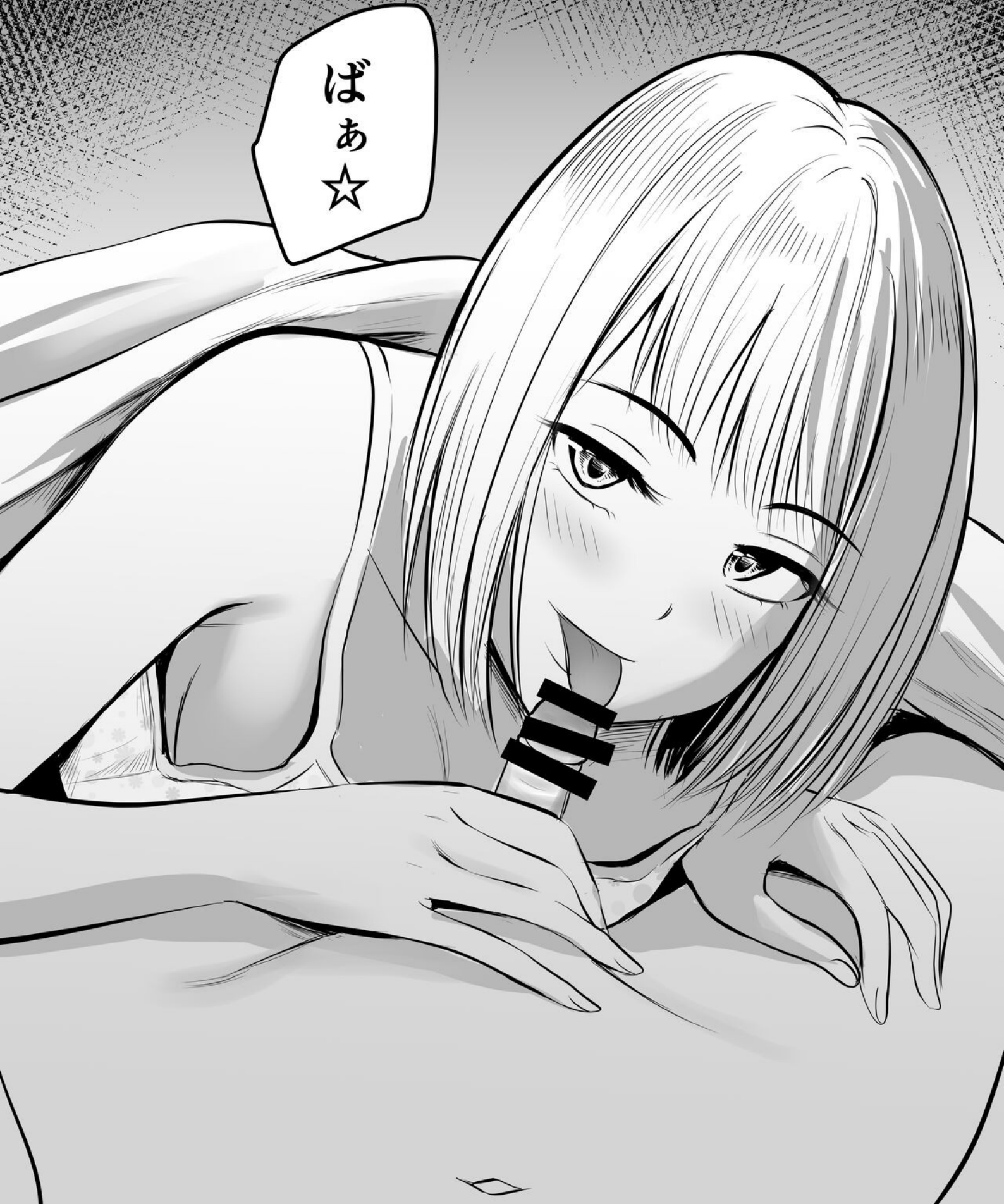
ちゅ♡

? 時間後





ばあ☆

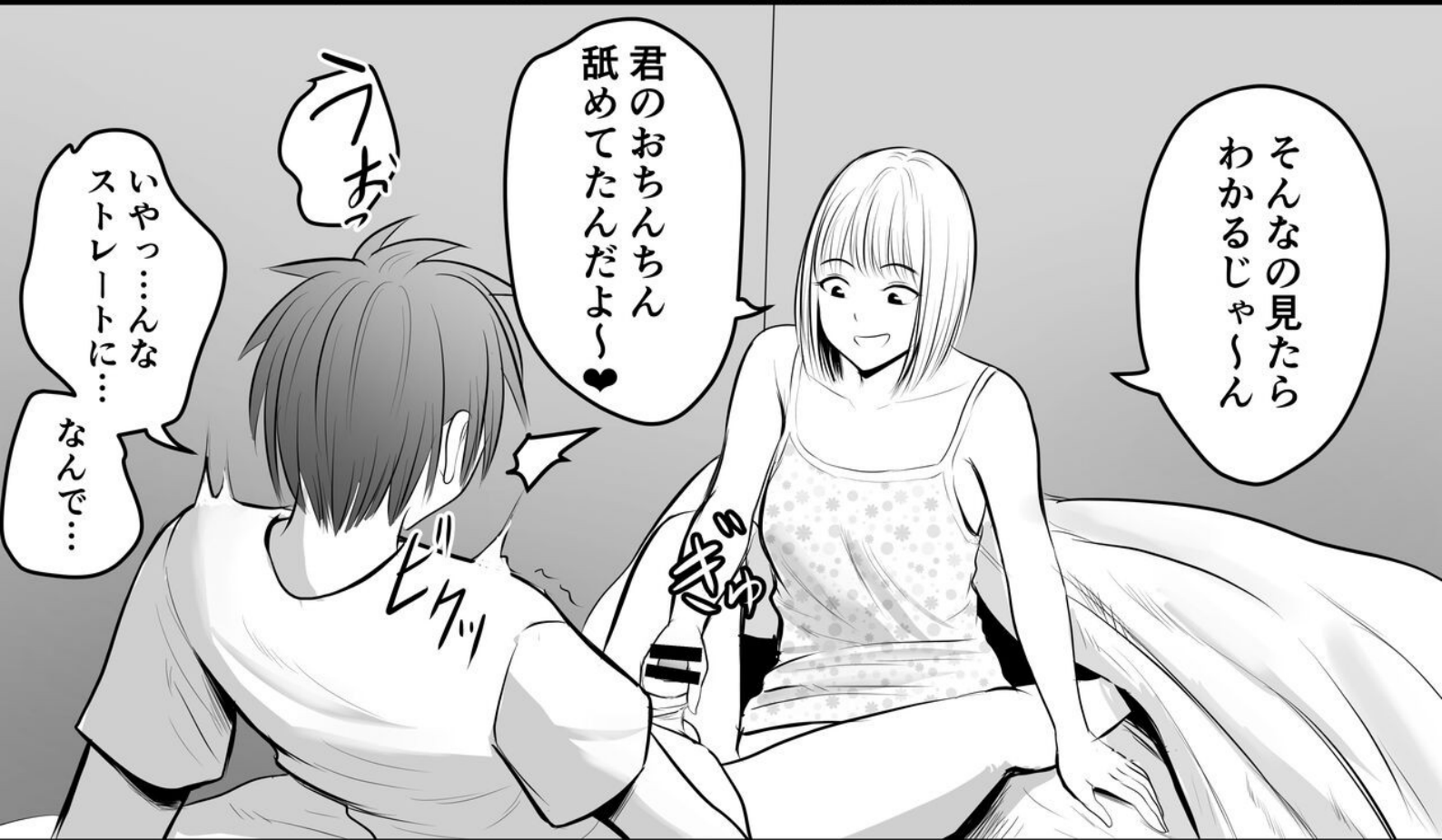






ん何
してんすか…!?

!
パッ



そんなの見たら
わかるじゃ〜ん

君のおちんちん
舐めてたんだよ〜♡

いやっ…んな
ストレートに…
なんで…

うおっ

きゅん
きゅん

きゅん
きゅん



ん…

そうだねえ〜

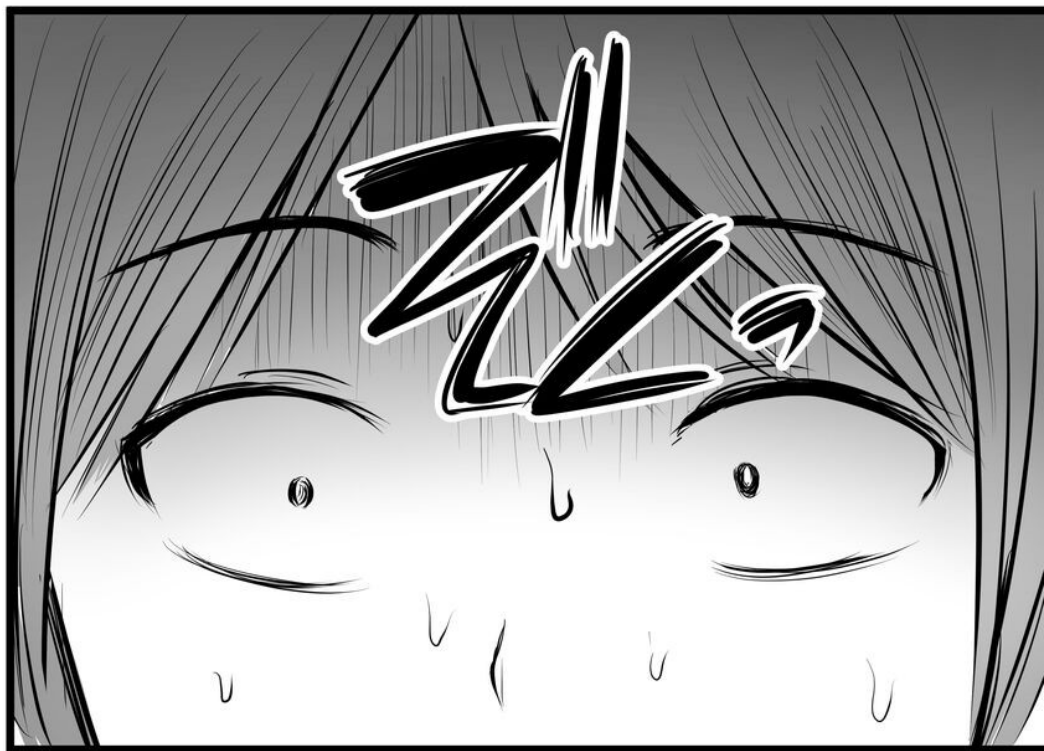
きゅん
きゅん



君に大切な
お姉ちゃん
とられたから

これ、二度と使えなく
してあげようかな
なんて♡

ギョウウウッ







え

こんなこと
皆やってるって

する...



恋愛抜きでタダで
やらせてもらえるなら
しとけばいいじゃん♡

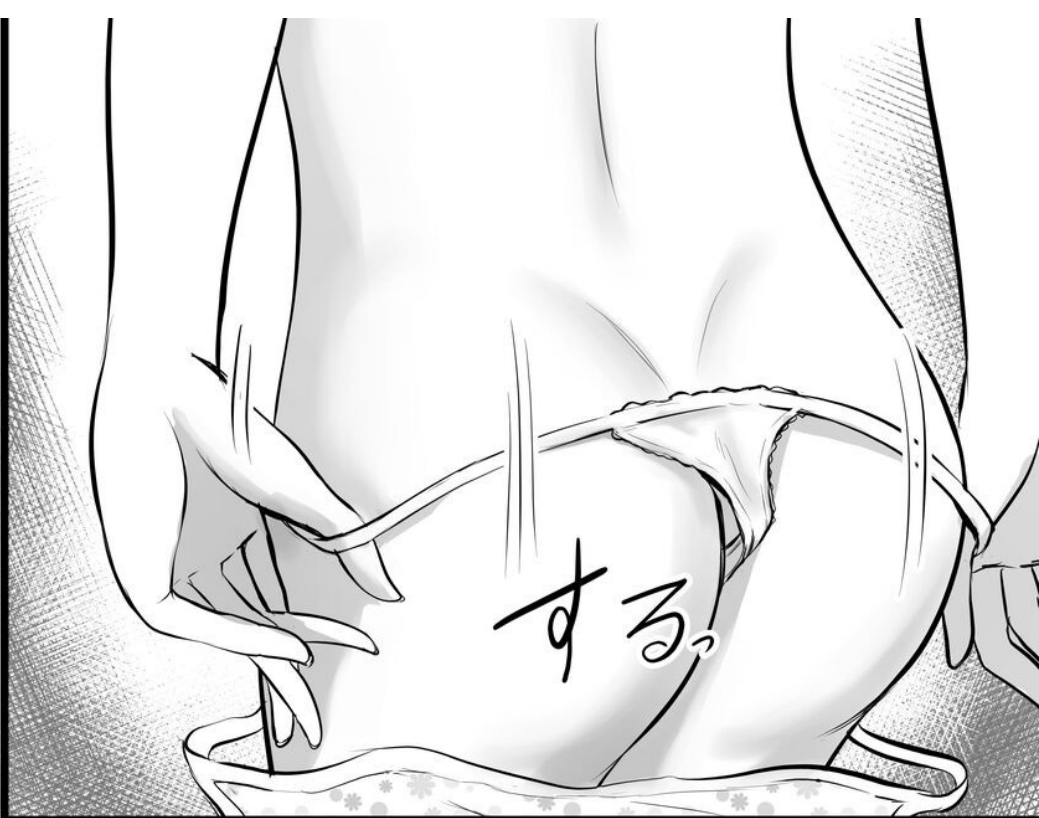
嘘...だろ...

お姉ちゃんも
結構お酒
飲んだんでしょ?

ほん



一回寝たら
早々起きないから
大丈夫だよ



何も
考えれない……!
なんだこれ……

……意識が……

……

……おい?

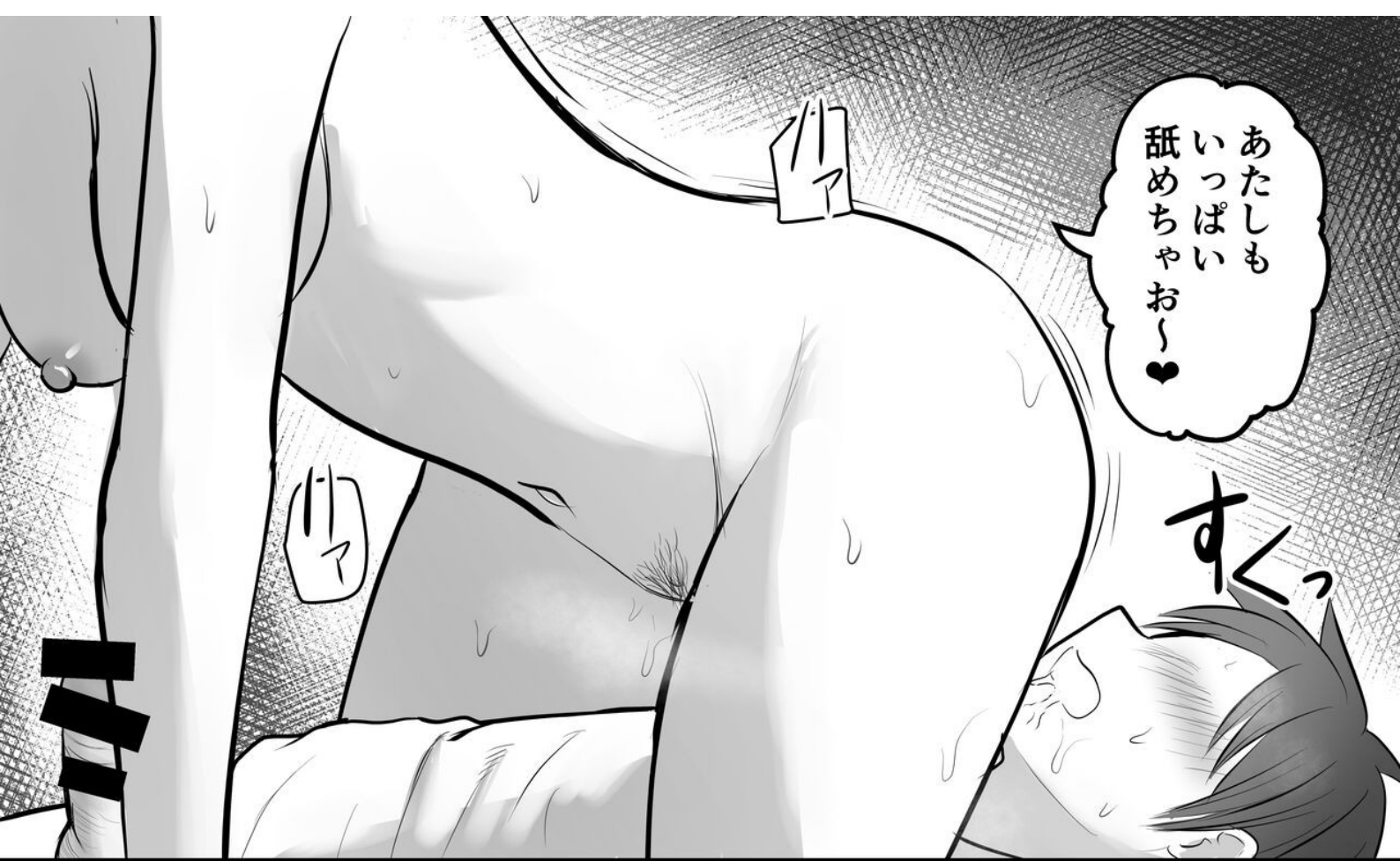
……おい?

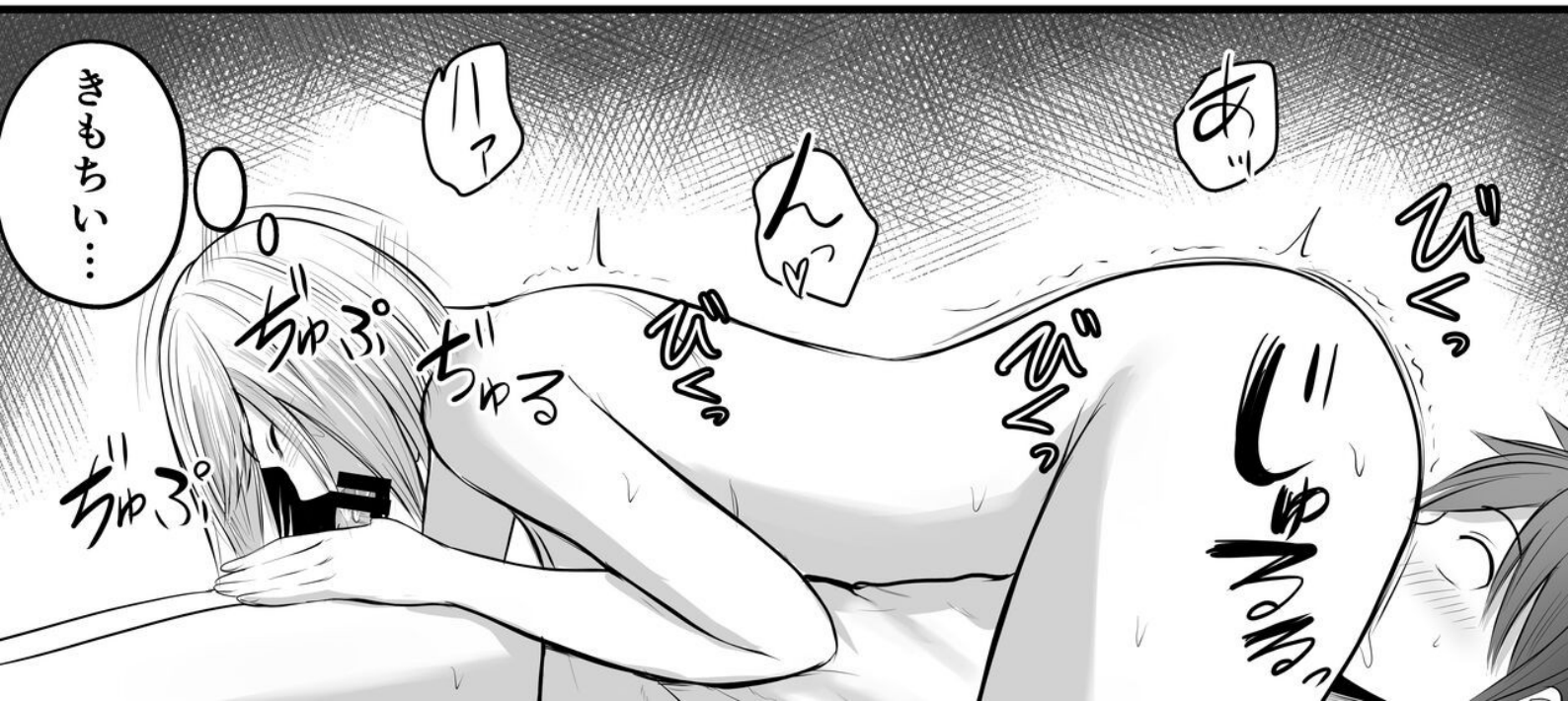
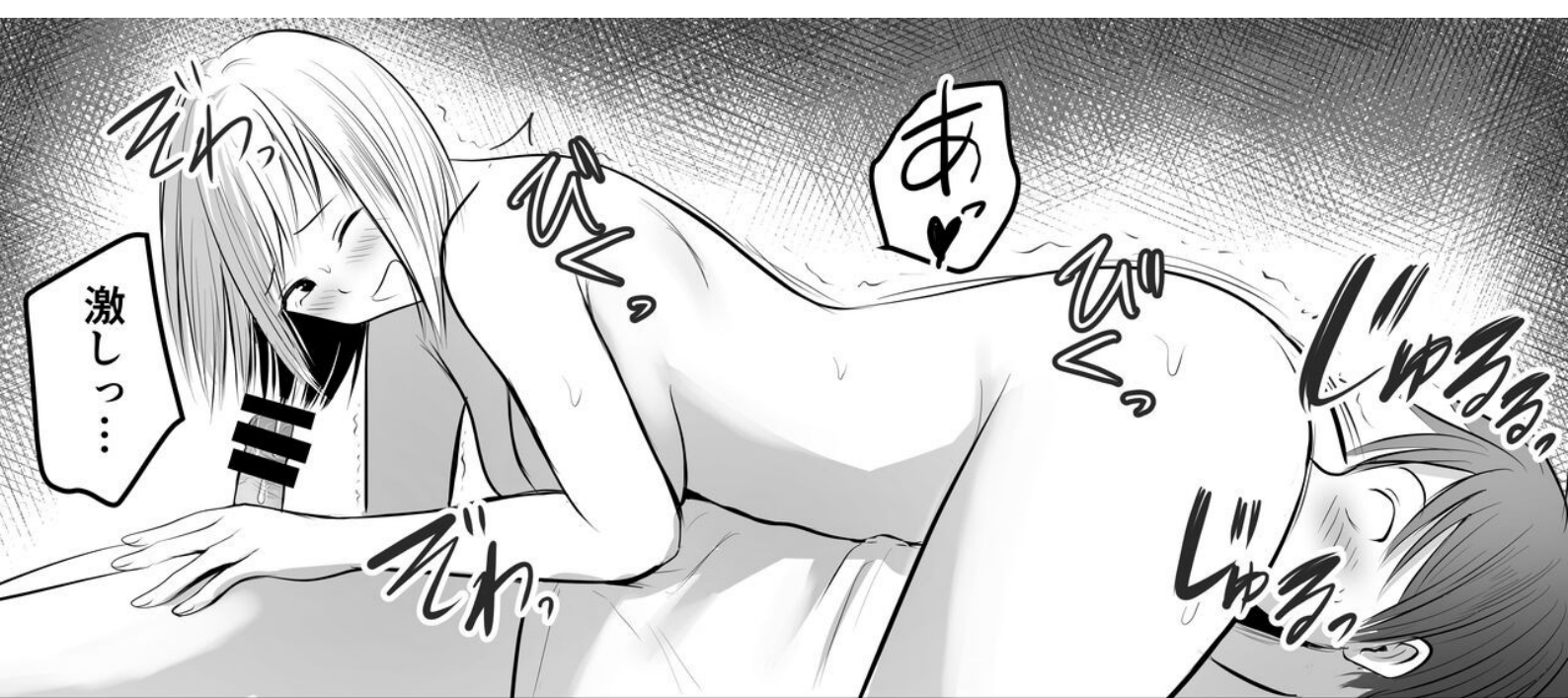
ト
ク

あはっ

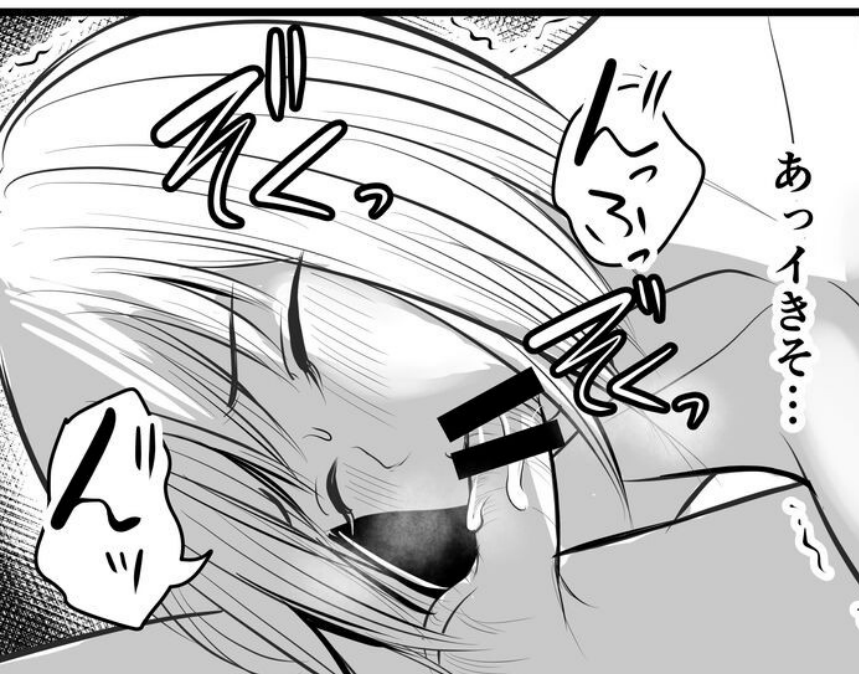
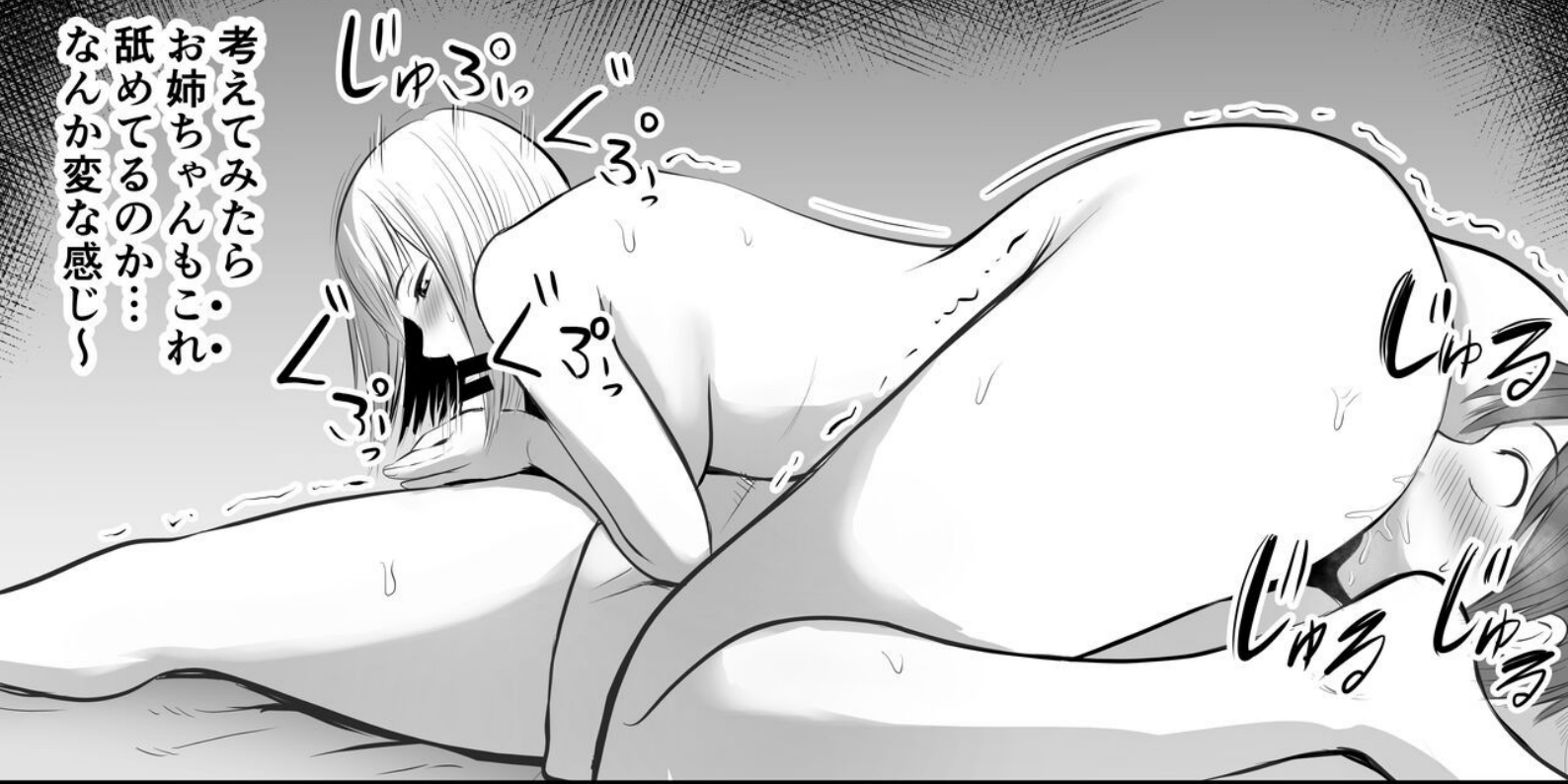
舌が入って
るっ……!

ジュ
ル
ル
ル

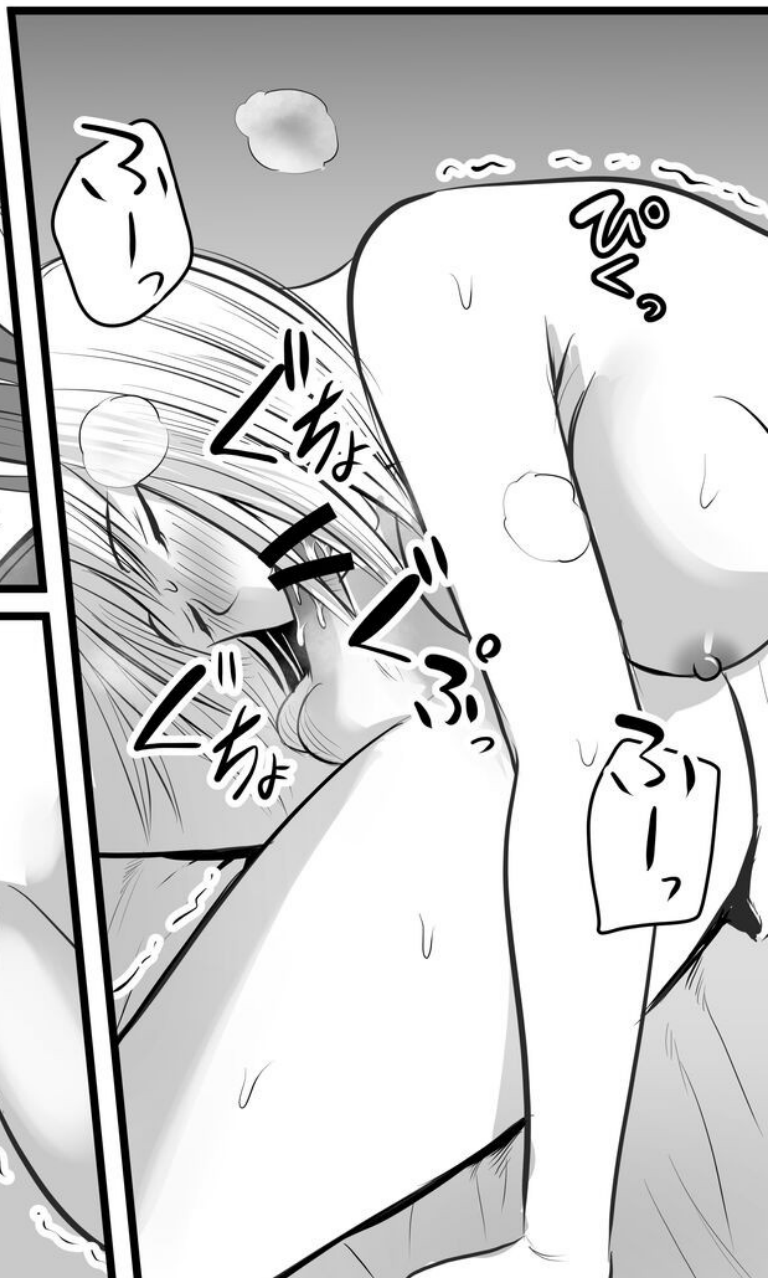


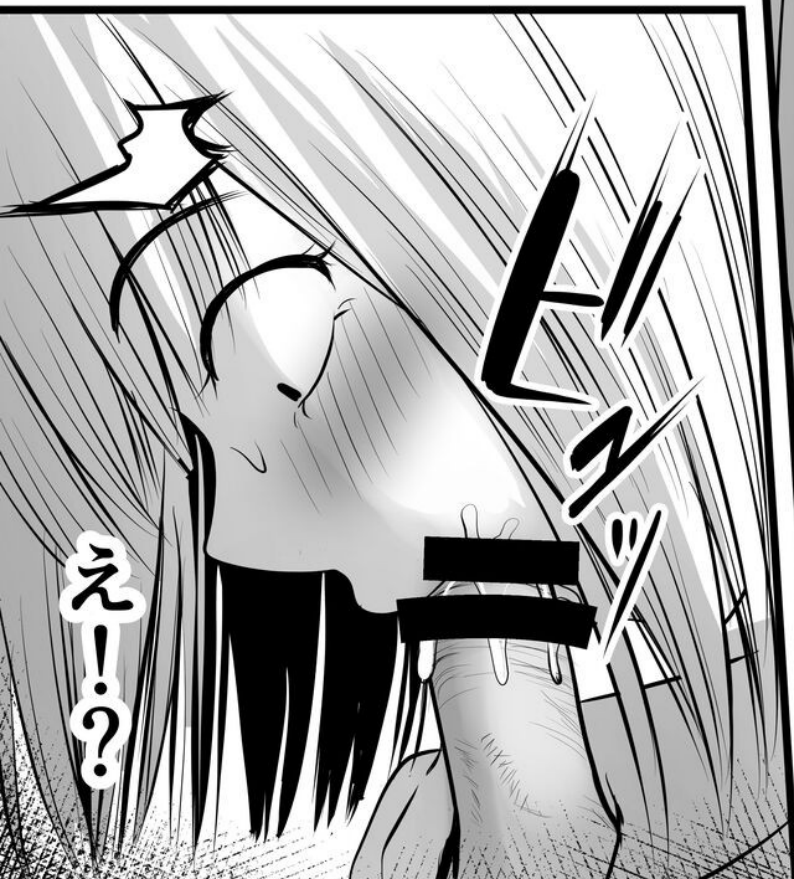
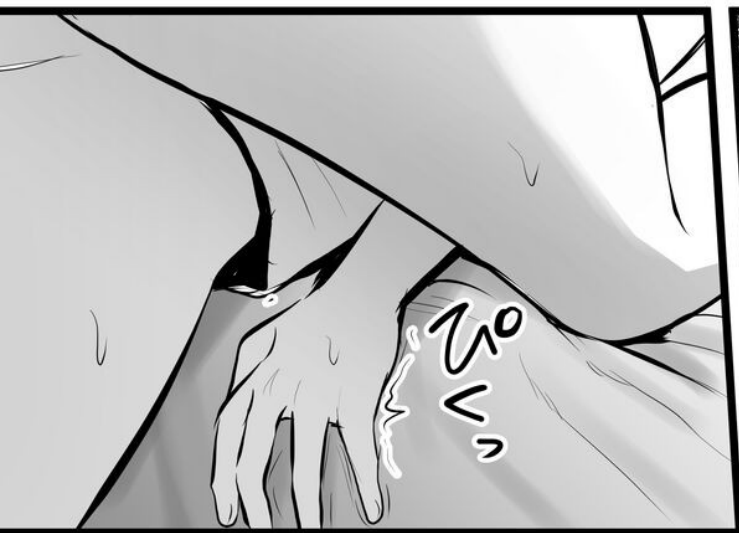


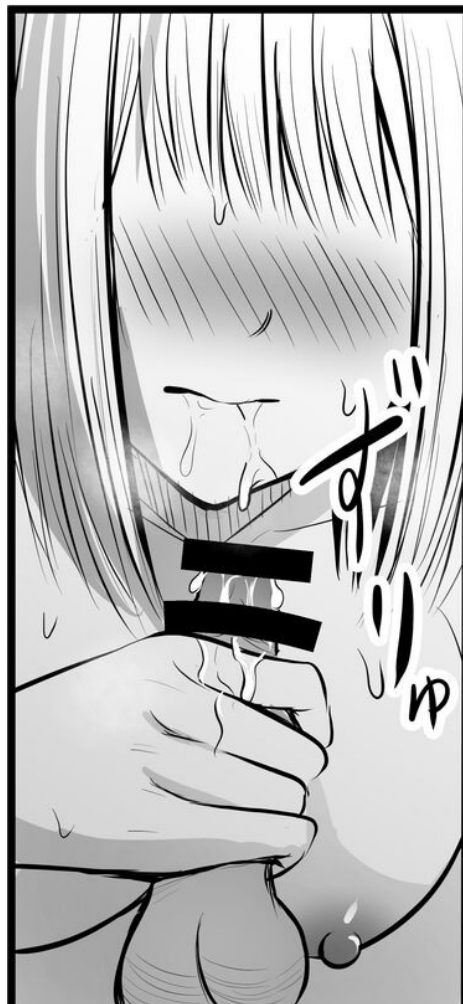
考えてみたら
お姉ちゃんもこれ
舐めてるのか…
なんか変な感じ！



あっいきそ…







あたしも
もう少しで
イクところだった...

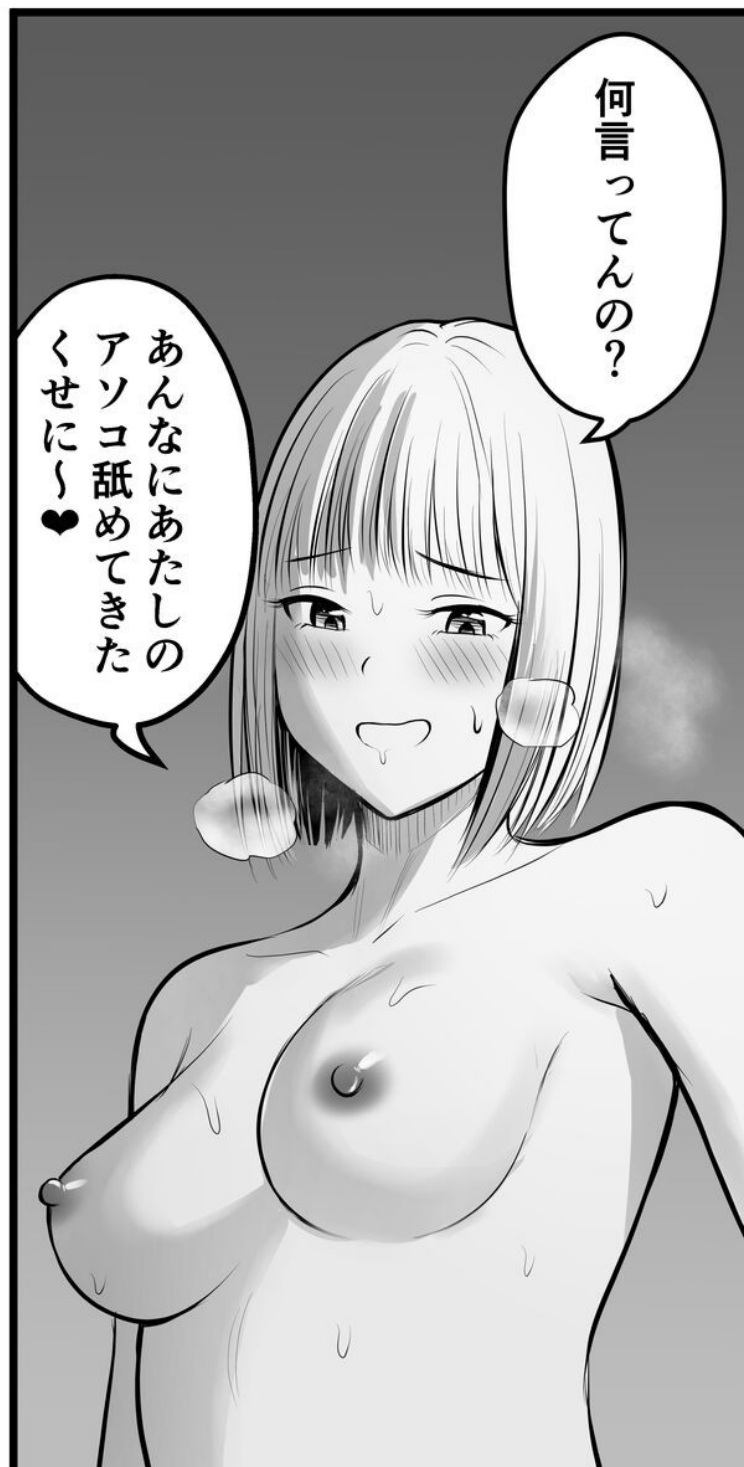
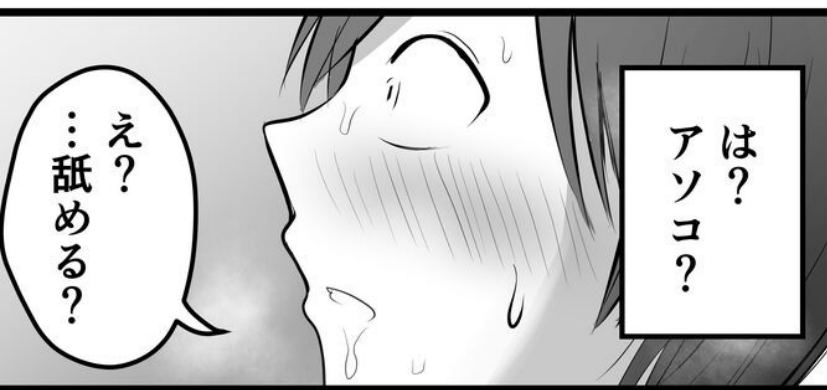
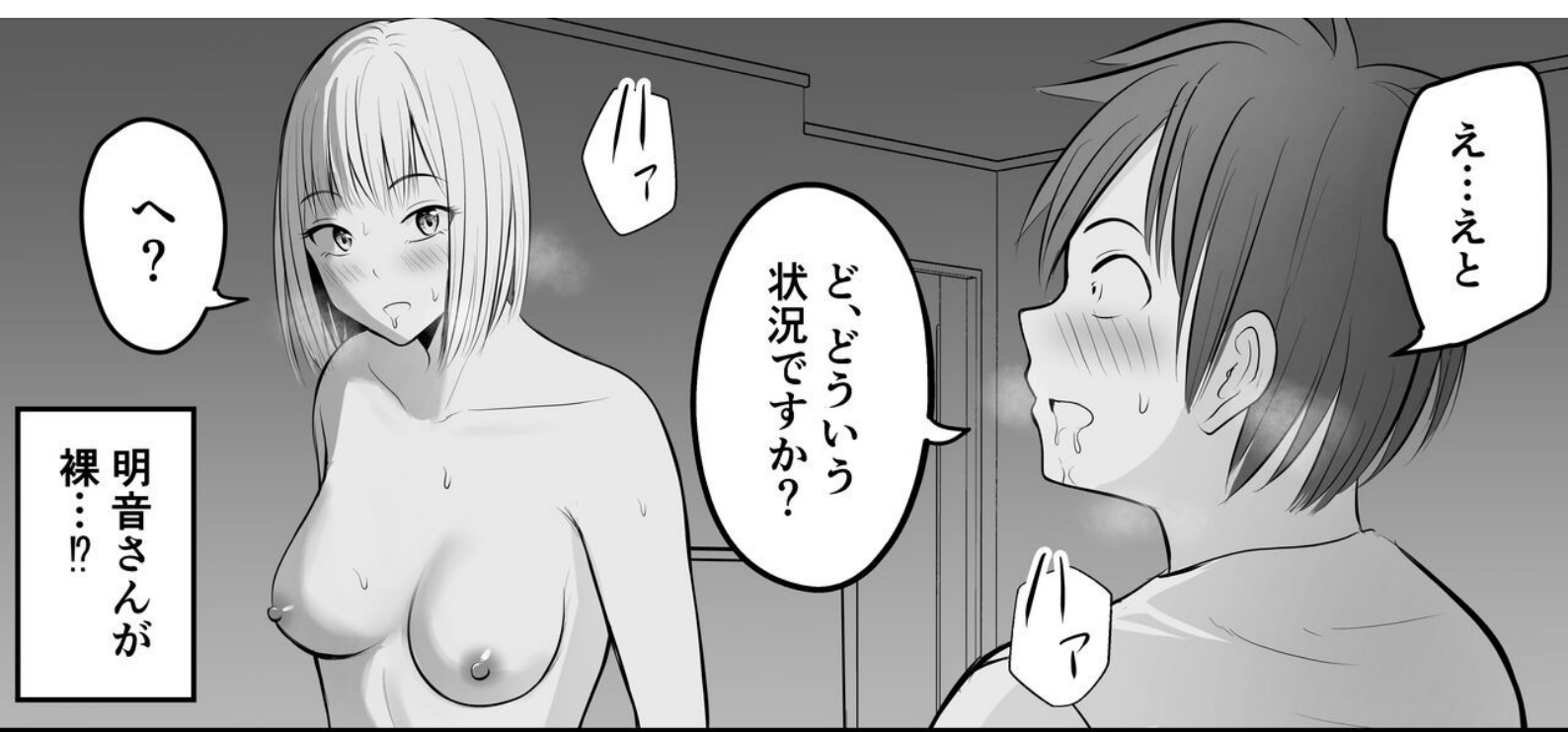
まったく
いきなりだなあ♡

はっ...

ずず





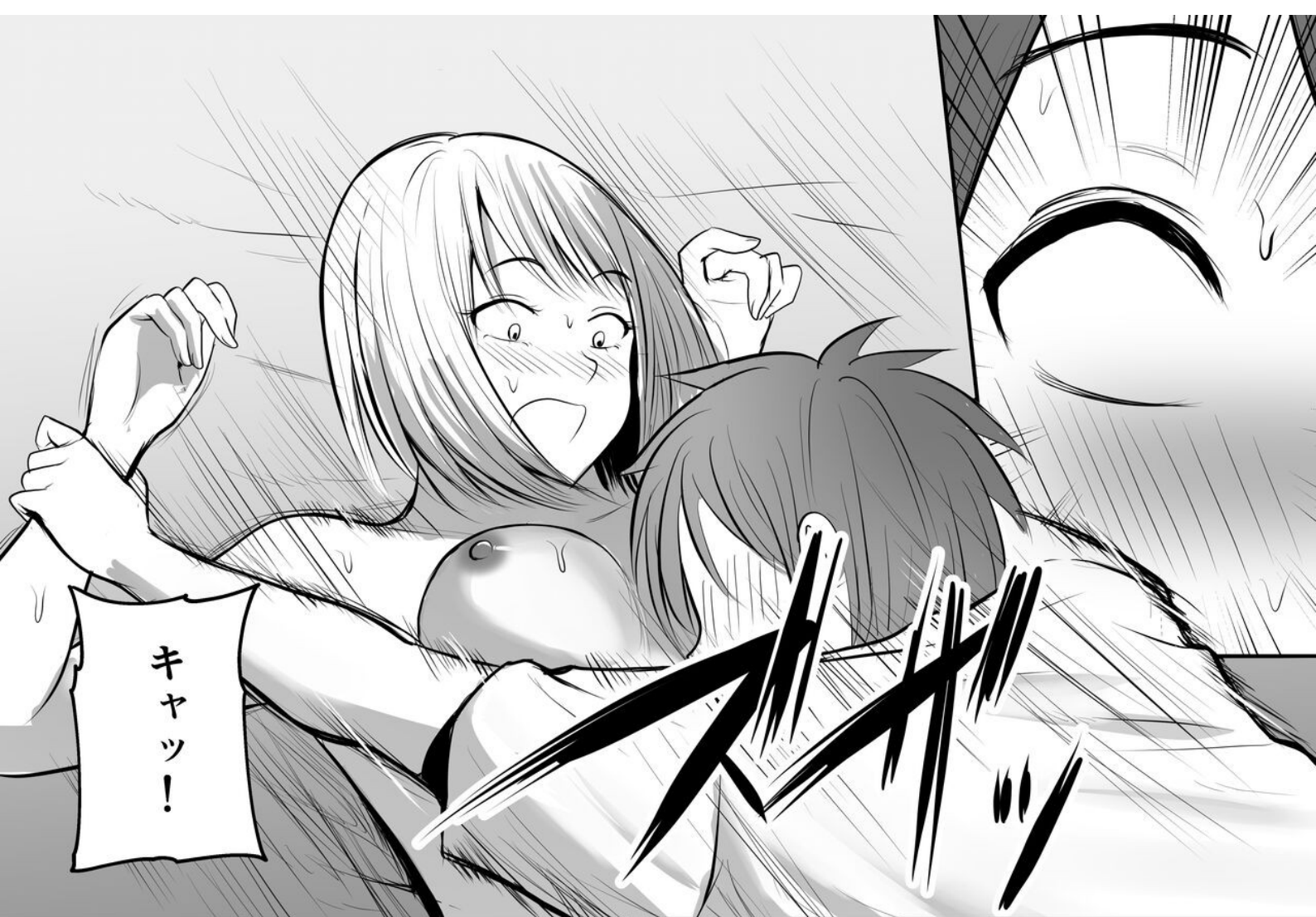


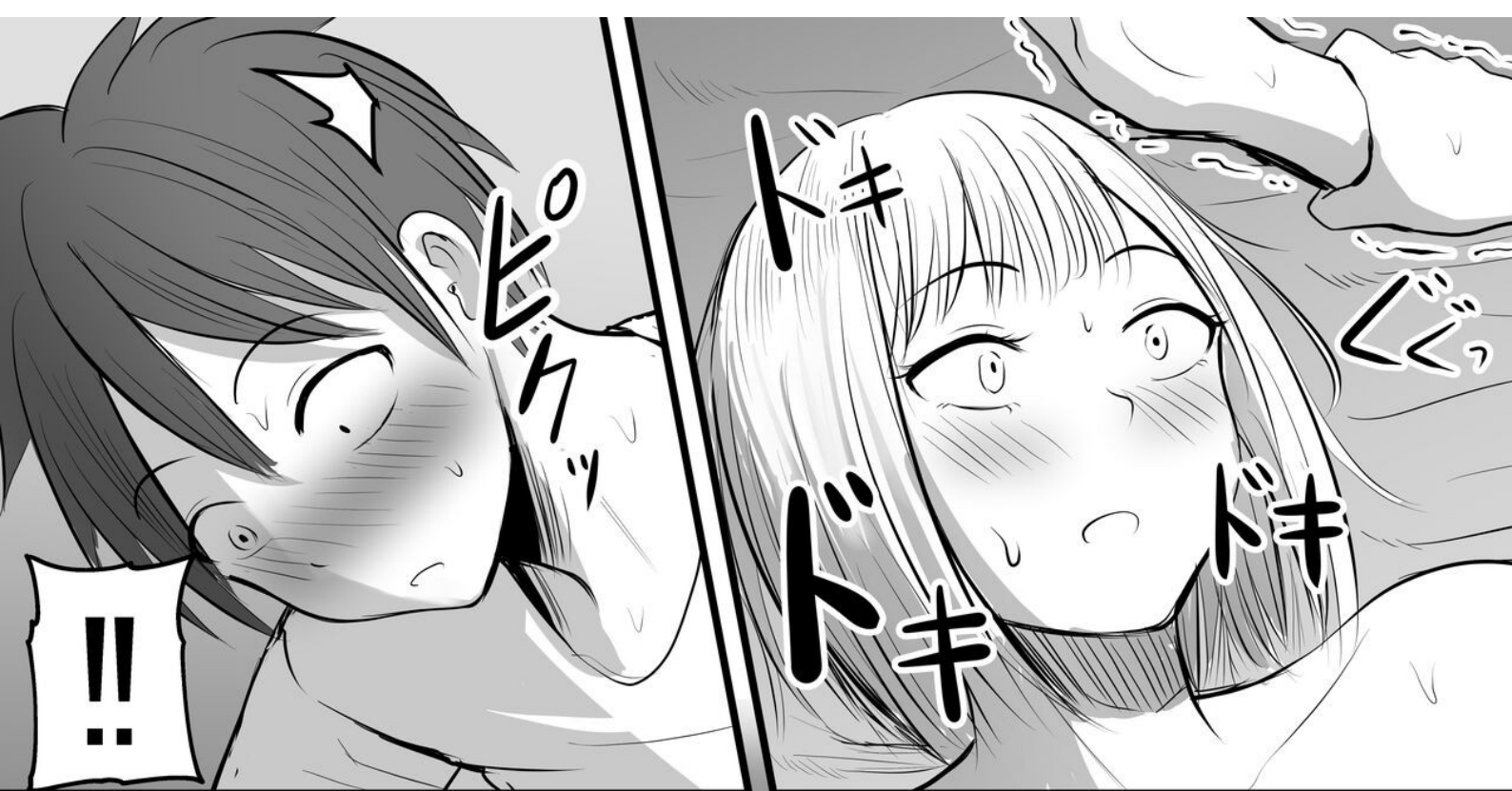
あたしの
アソコ：

こんなにしたんだから
ちゃんと最後まで
責任とってね？♥

ちゅっ♥







俺…妹の
明音さんに
何を…!?

一体
どうなって…

…ねえ





あたしも
それで
イかせてよ



そんなの全部
あたしのせいに
していいからさ



ってか
せつかく
さつきつ

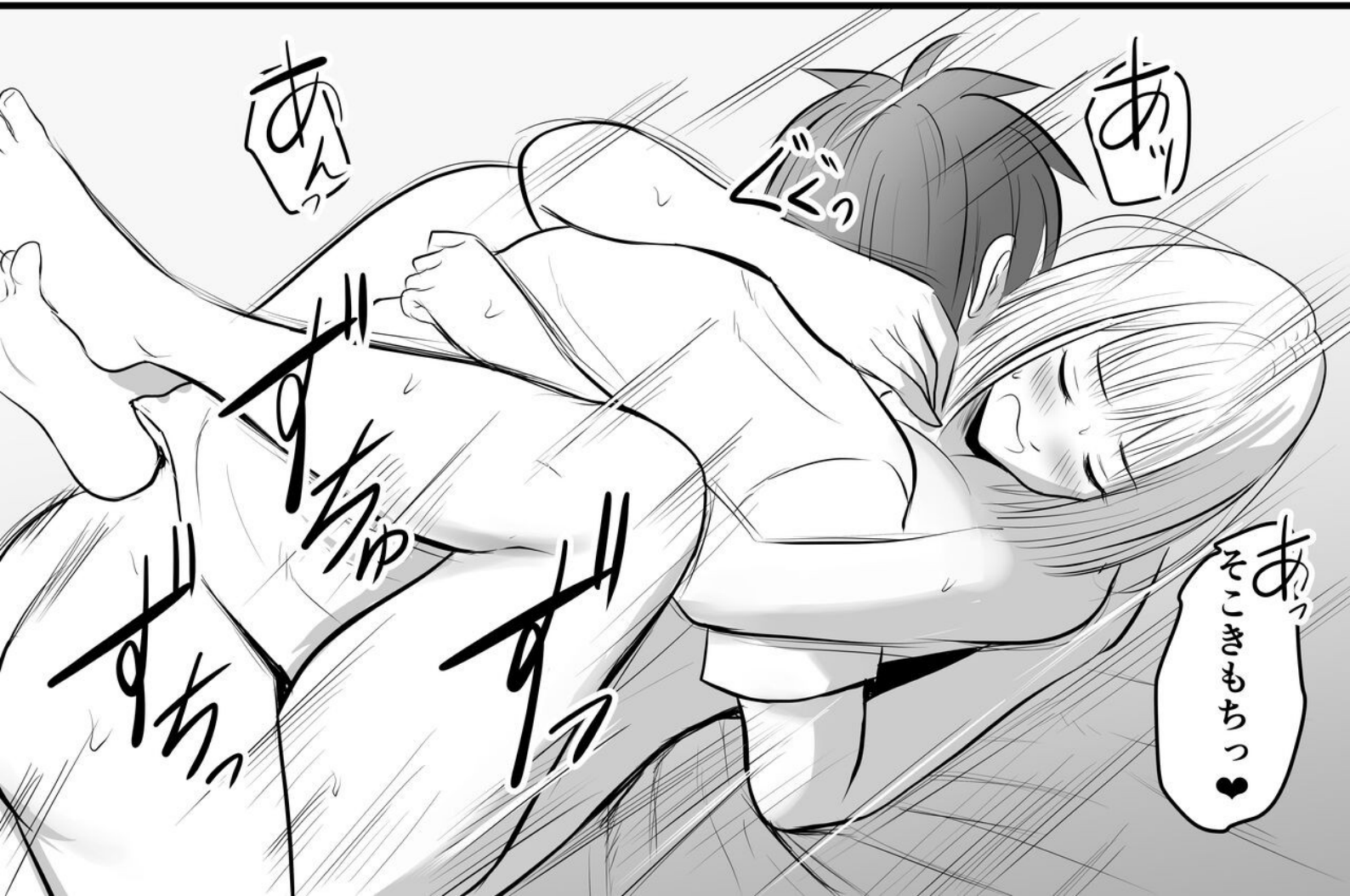
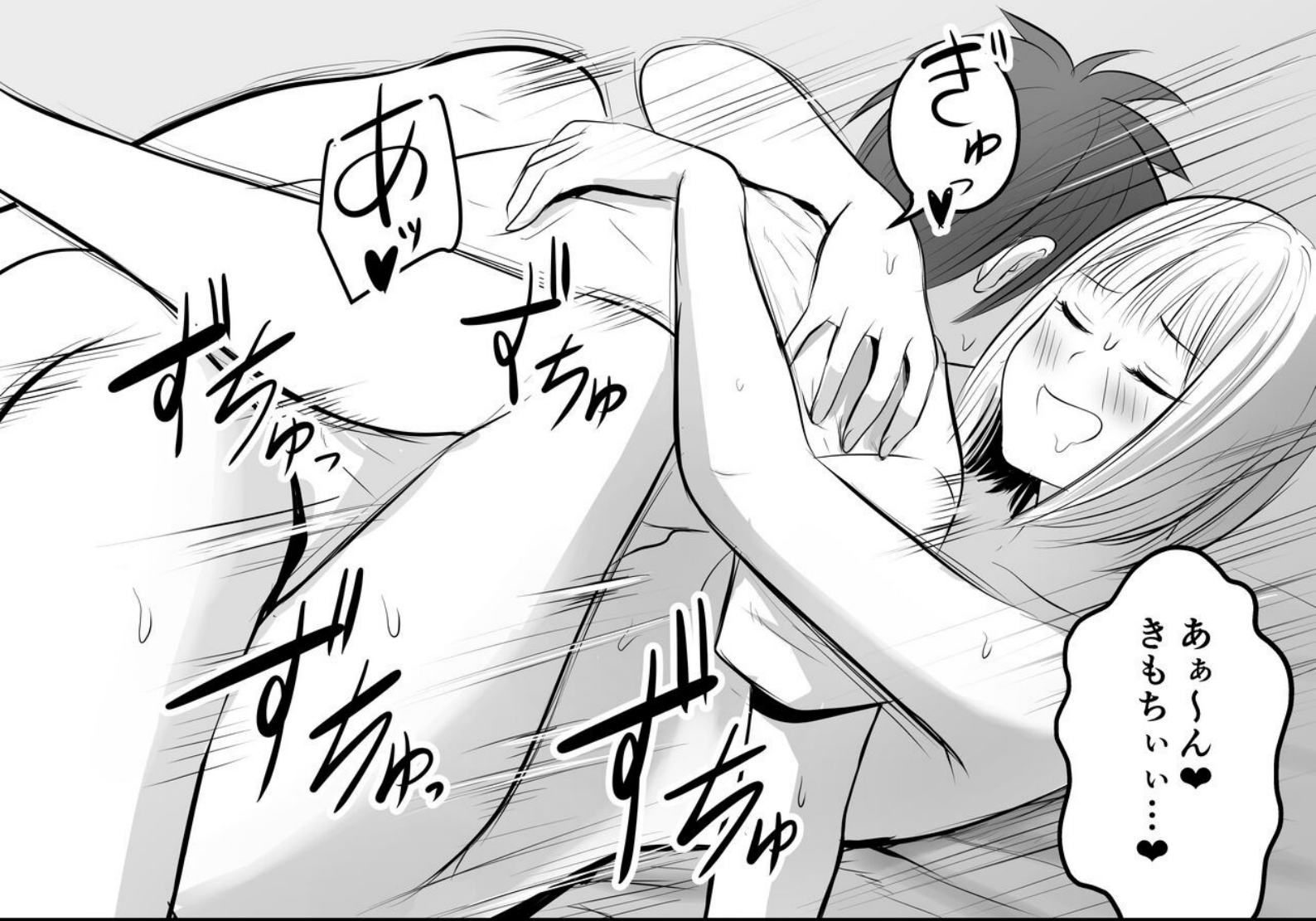
倒されたの
興奮したん
だからあつ

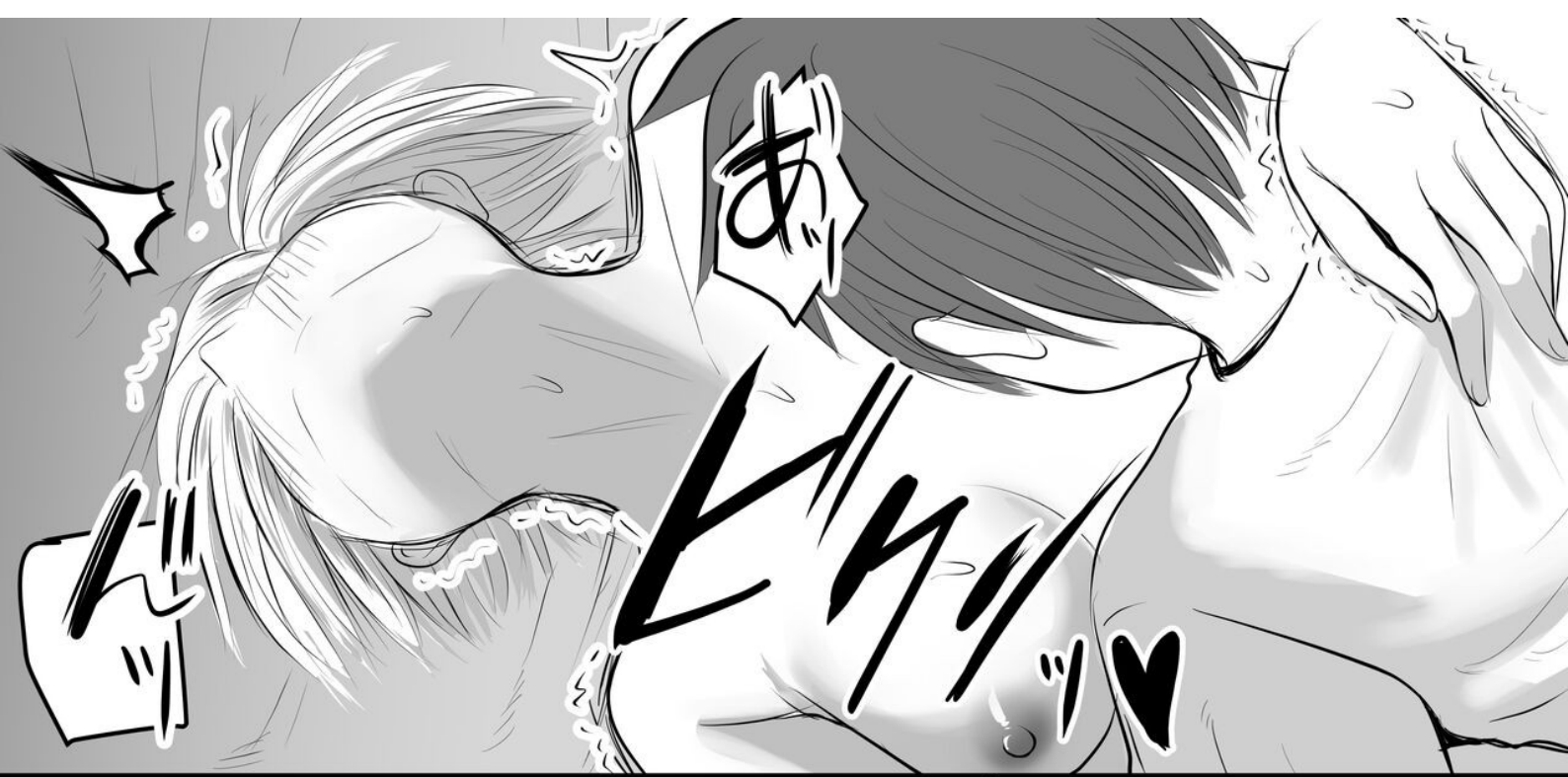


早く
挿入れてっ！

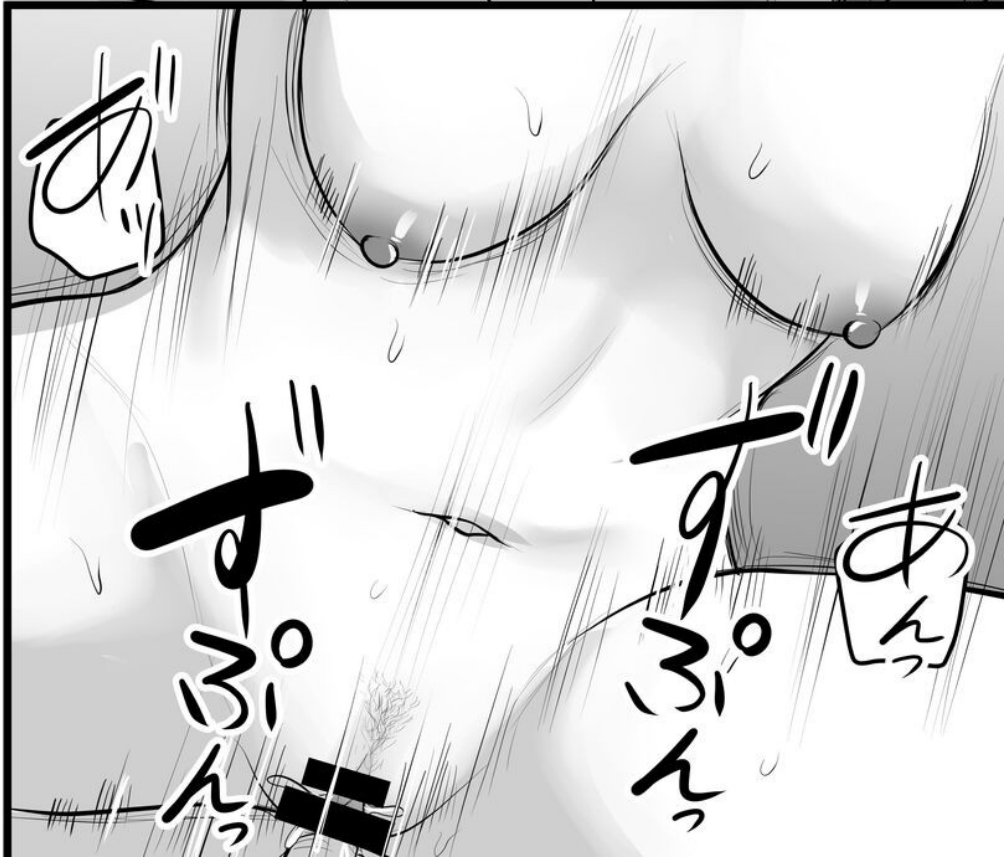
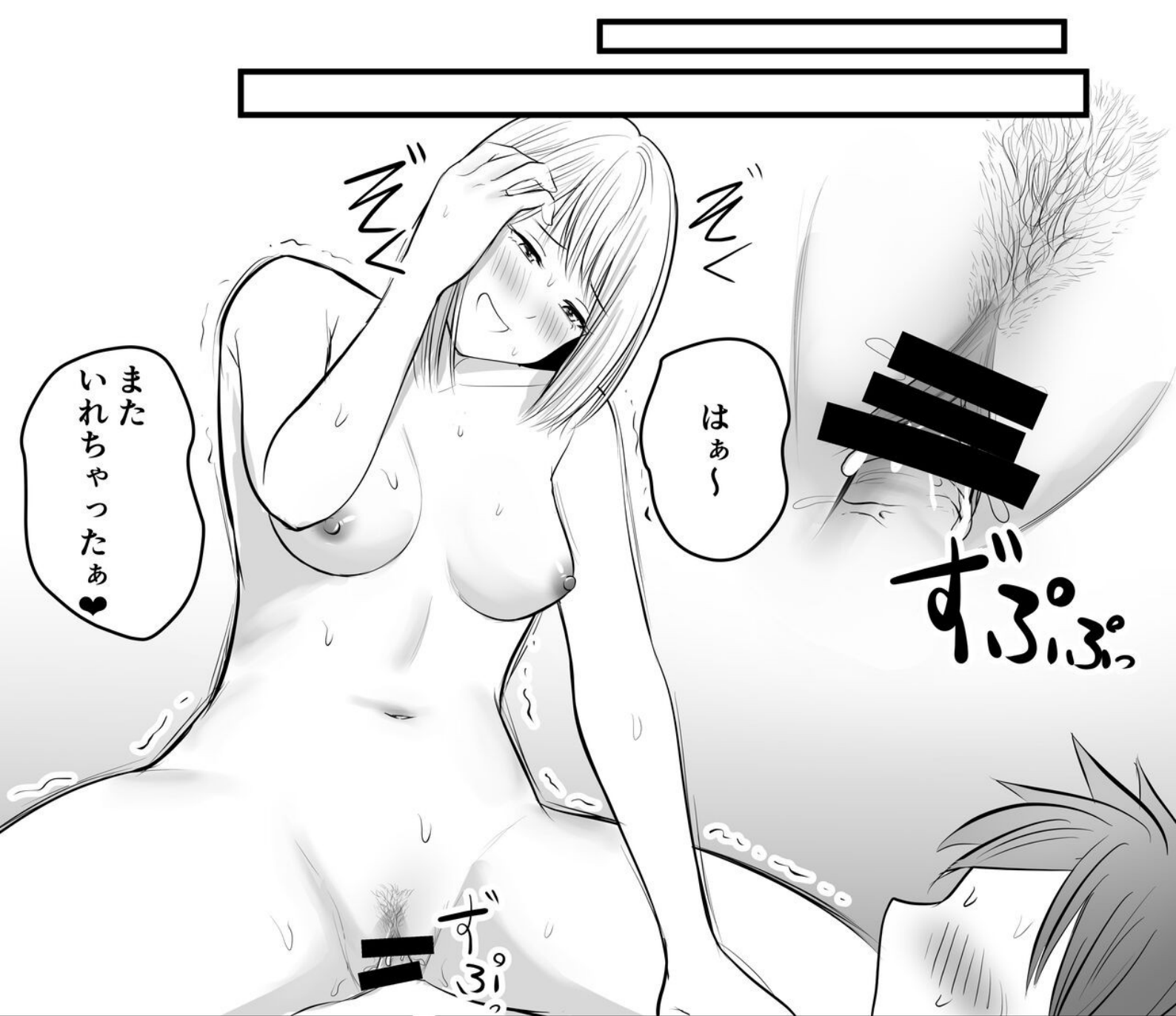




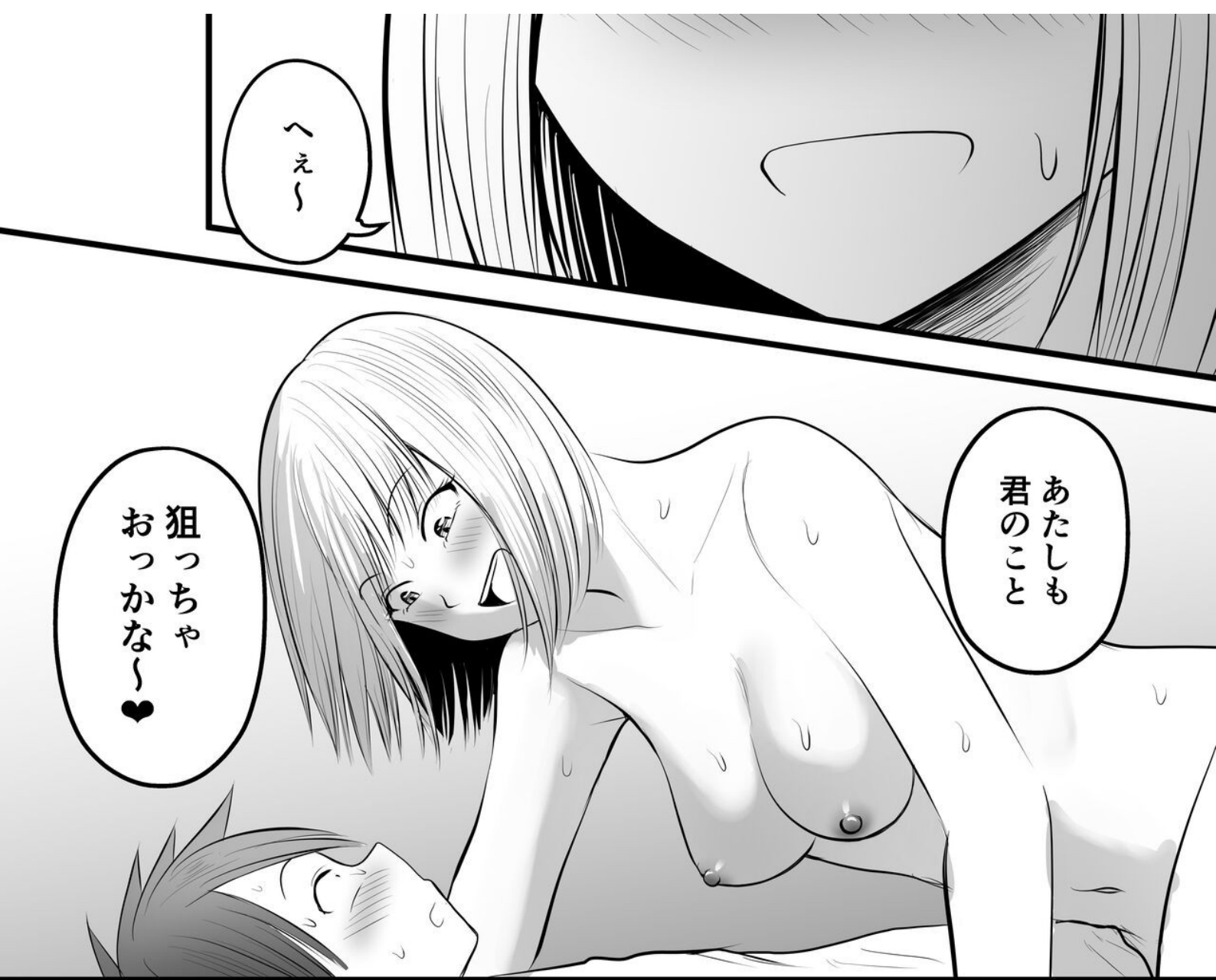












へえ〜

あたしも
君のこと

狙っちゃ
おっかな〜♡



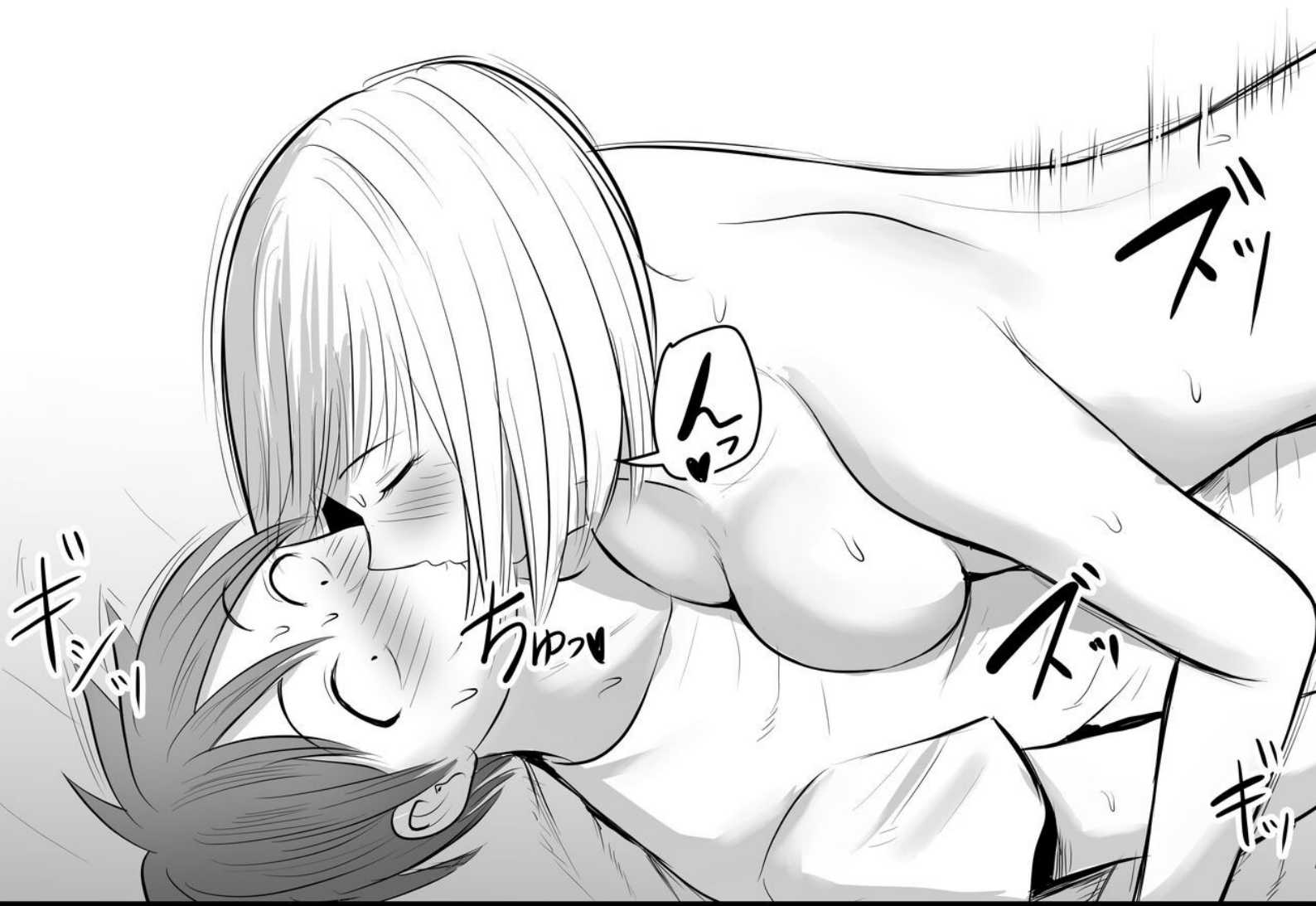
お姉ちゃんの
彼氏だろうが

別にあたしには
関係ないし〜



何言ってるんだこの人!?!
本気じゃないよな...?!

!?



えっとちゅ...

ほんの今だけ
あたしに
集中してよ...

悪いようには
しないからさ〜♡





...

はんこ

すぢゅ

すぢゅ

=

あ

あんな

先生、
ごめんなさい...

ズチュ

ズチュ

ズチュ



先生の
大切な妹さんと
してしまいました…

はっ

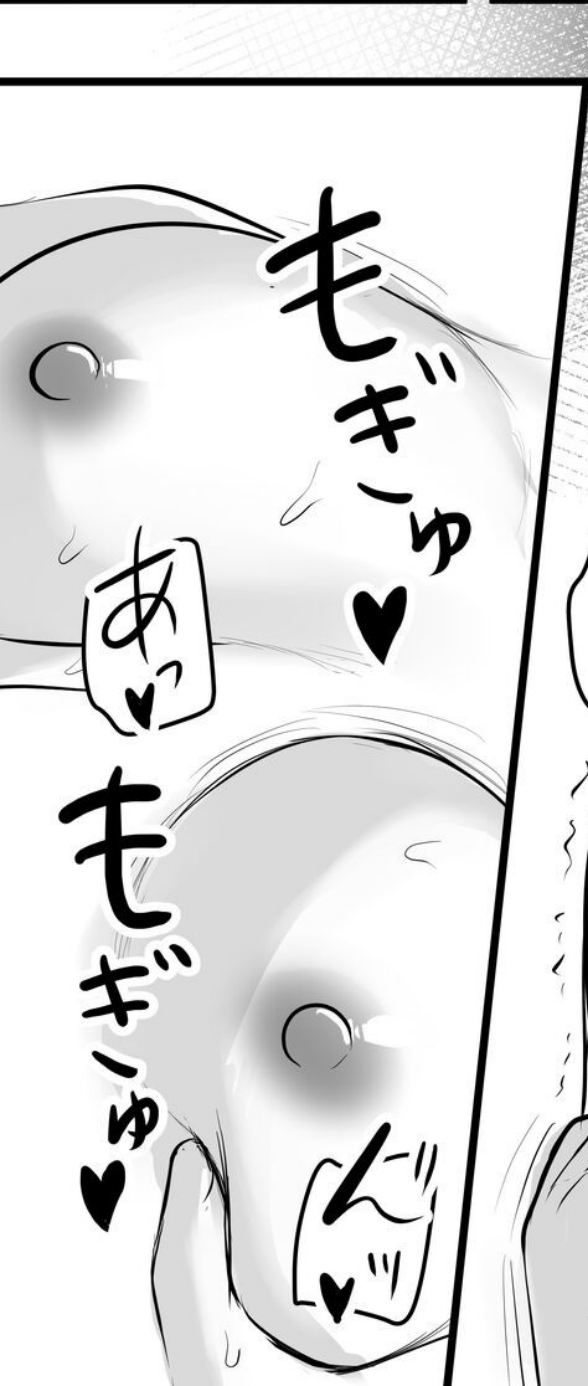
はっ

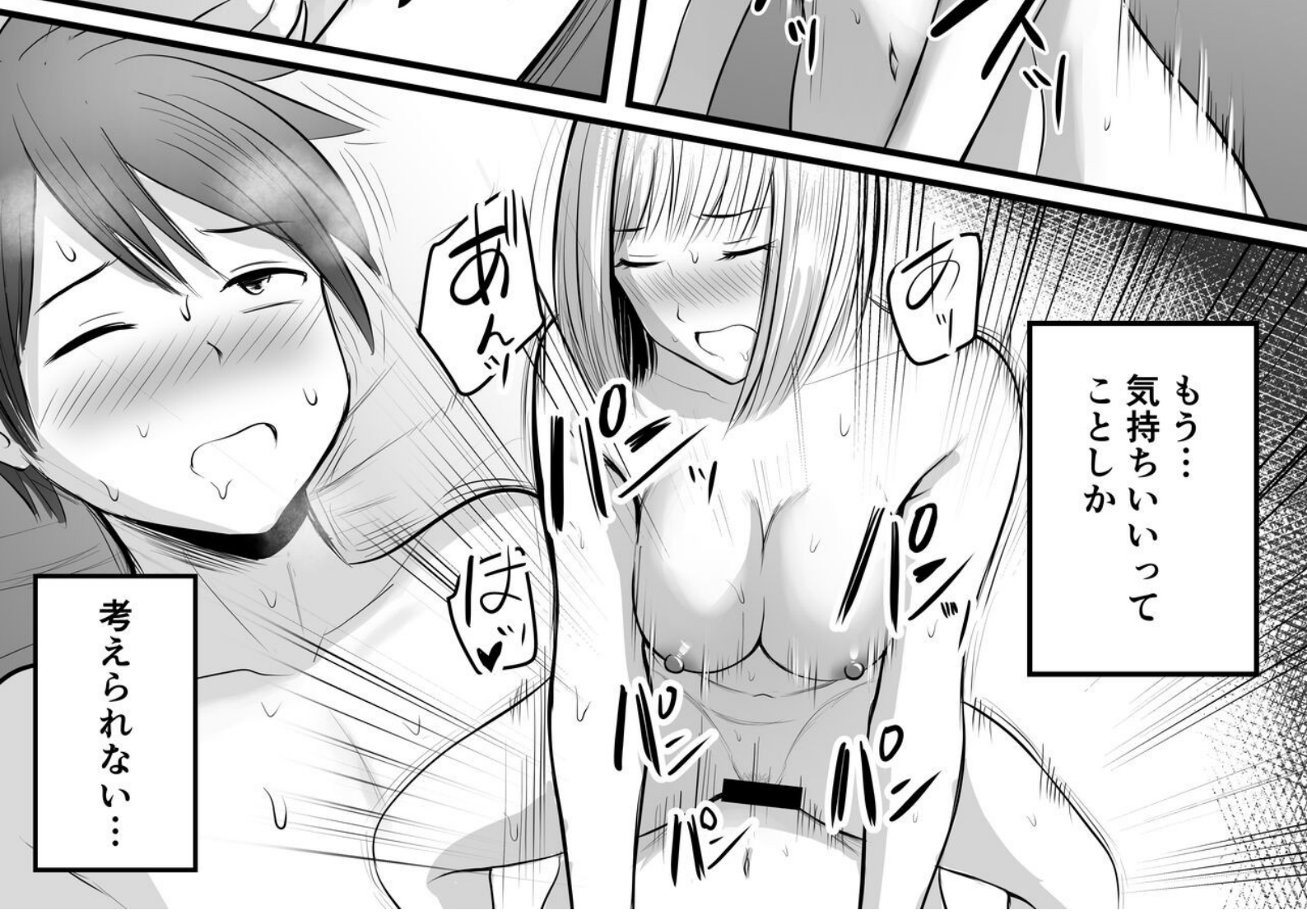
あ
あ
ッ

は
あ

ズッ

ズッ





♡

はぁ♡
だめ♡

きもちッ……!

ああッ

スッ

スッ

スッ

スッ

スッ

あぁ♡

の♡

パッ

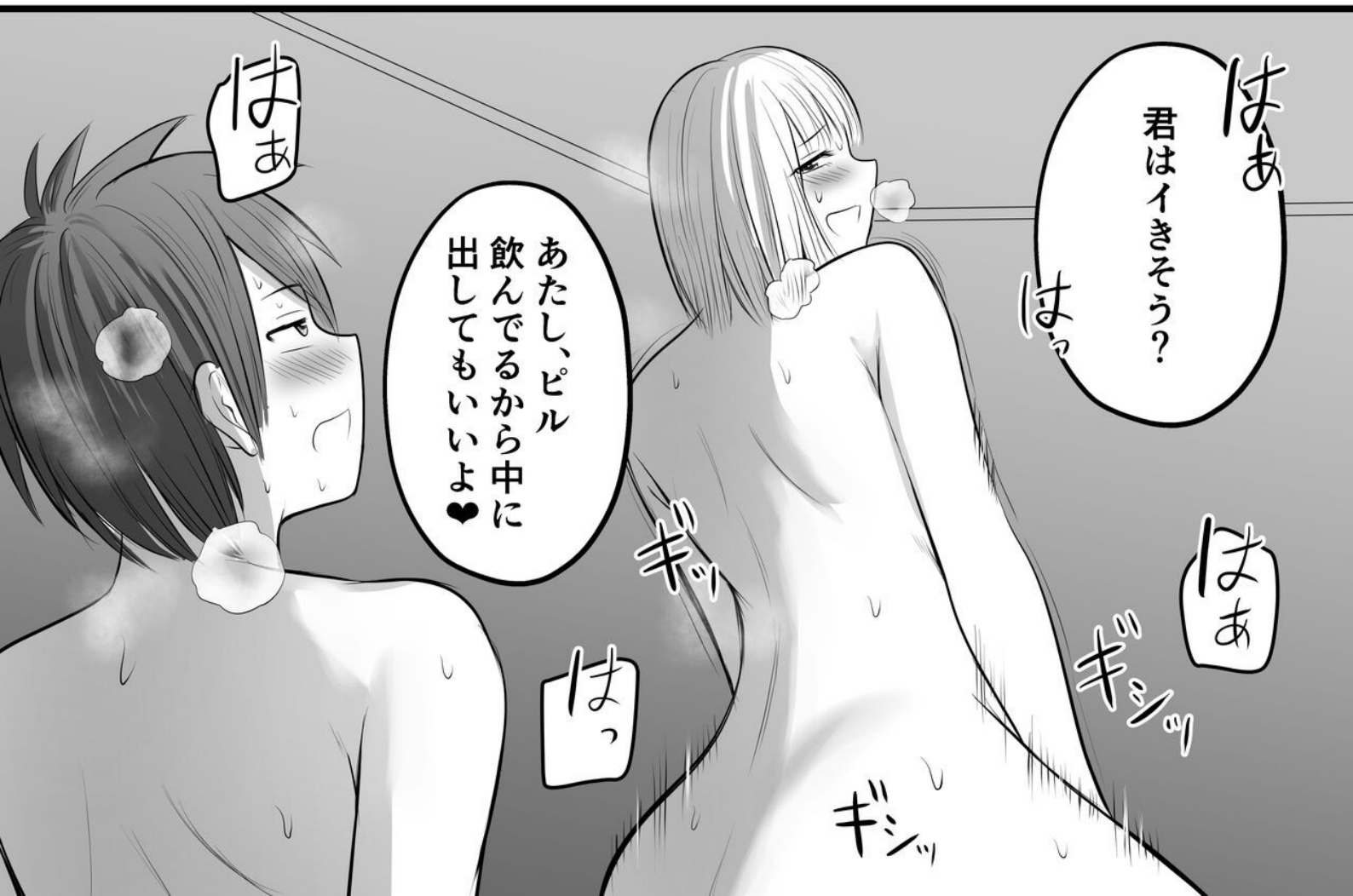
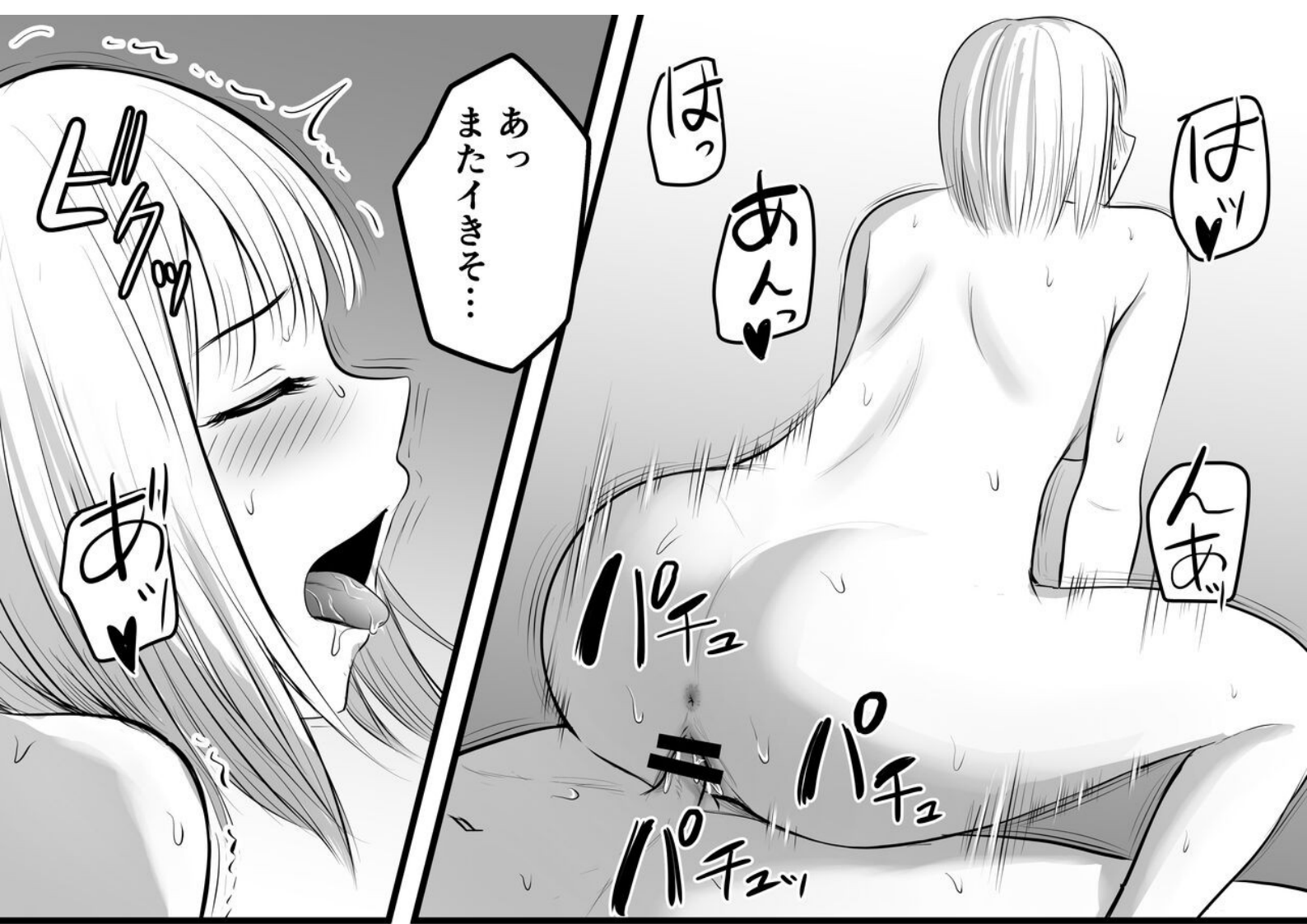
パッ

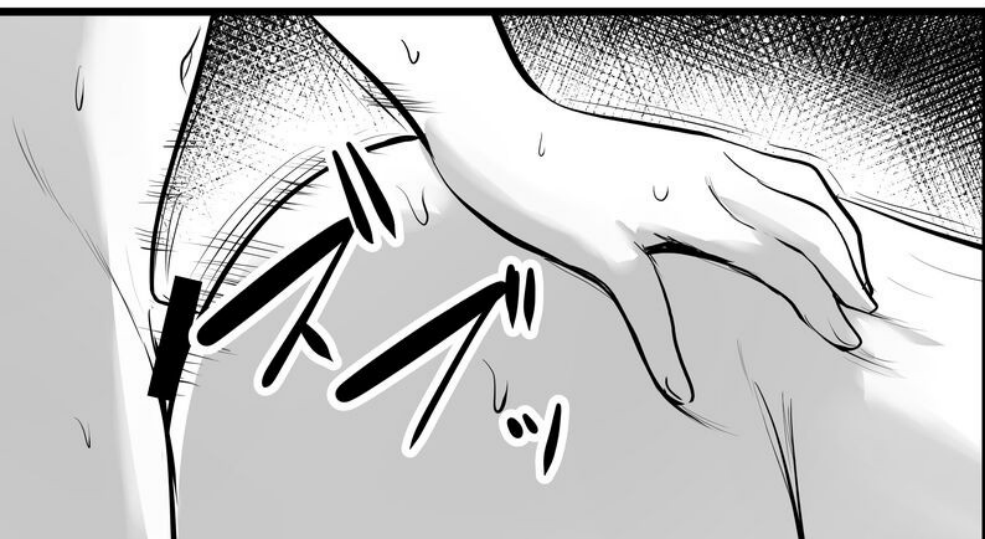
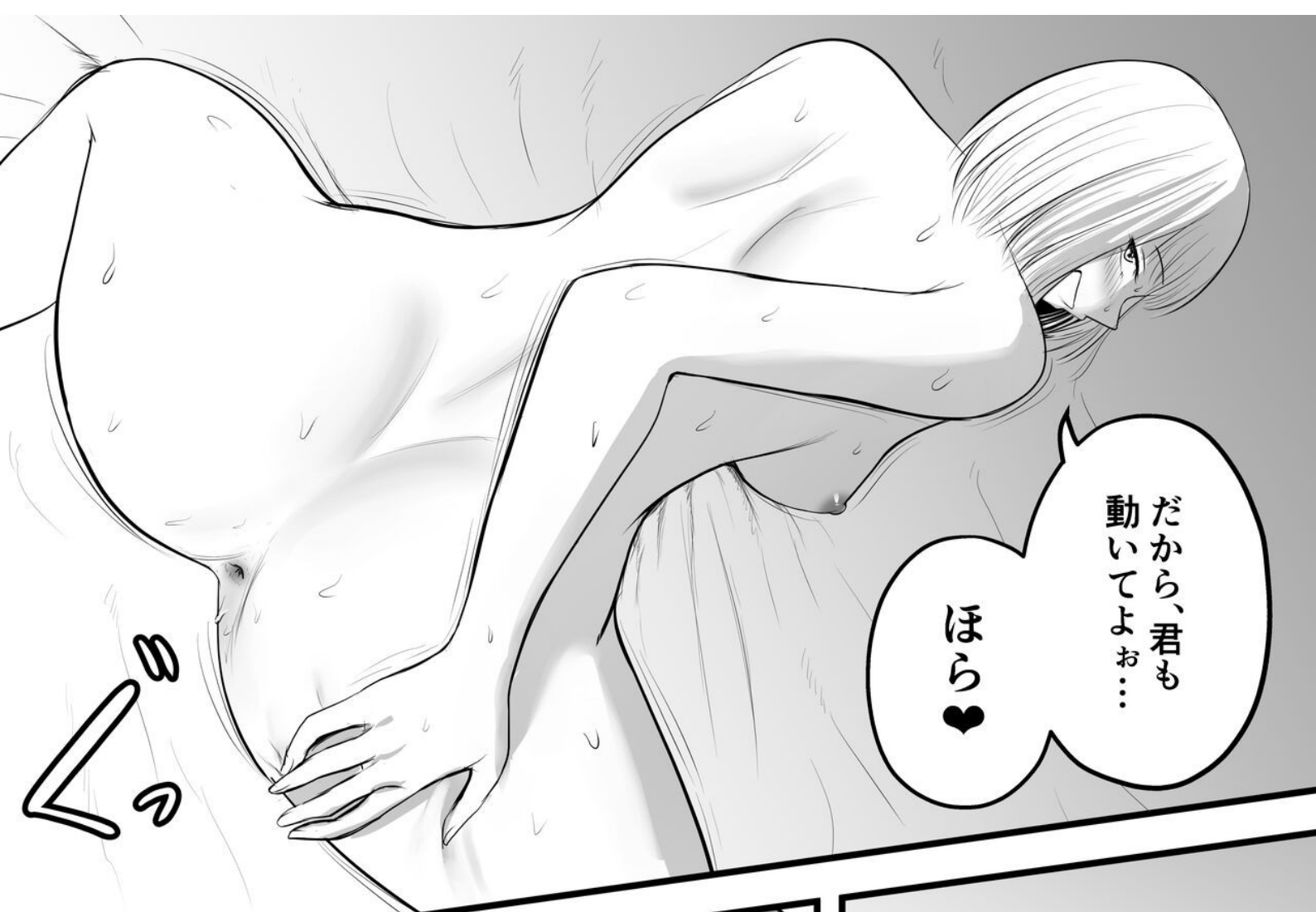
パッ
パッ

パッ

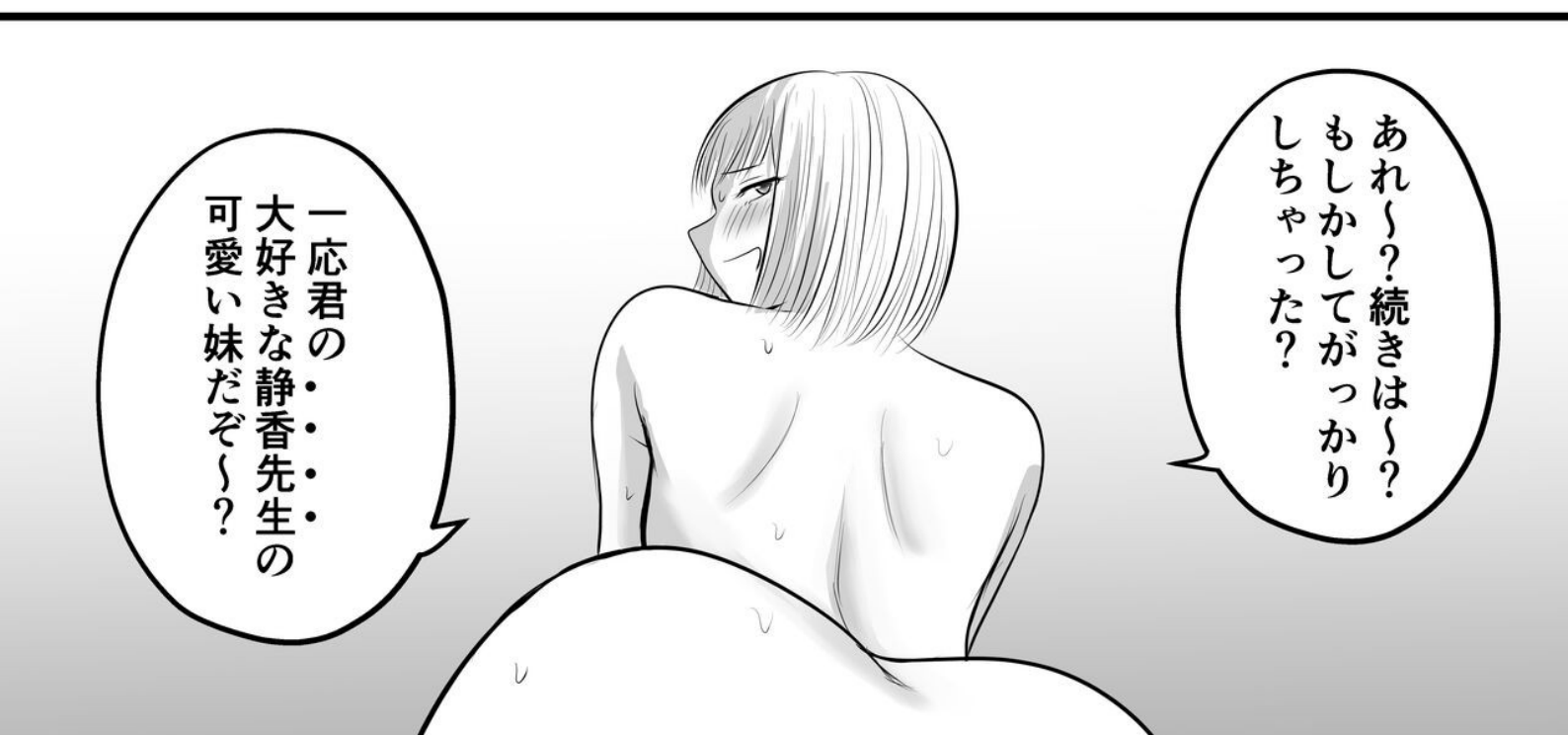
もう…
気持ちいいって
ことしか

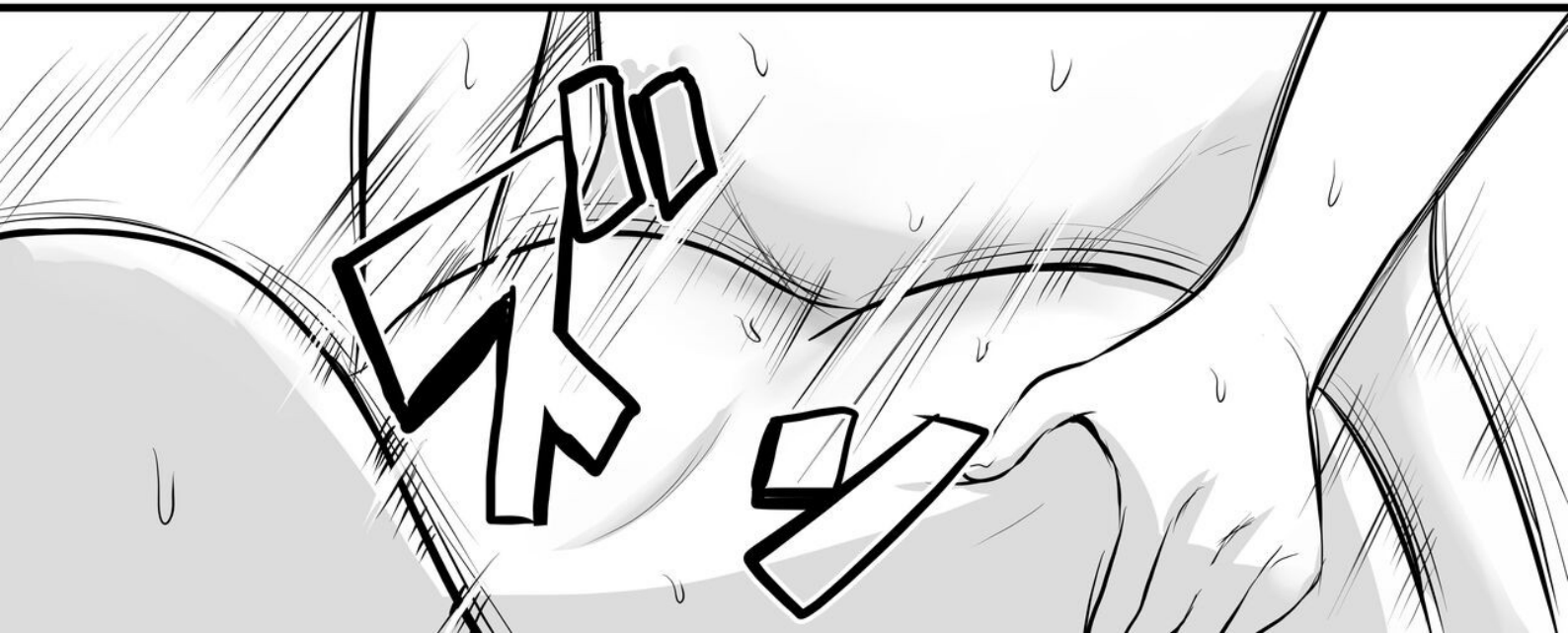
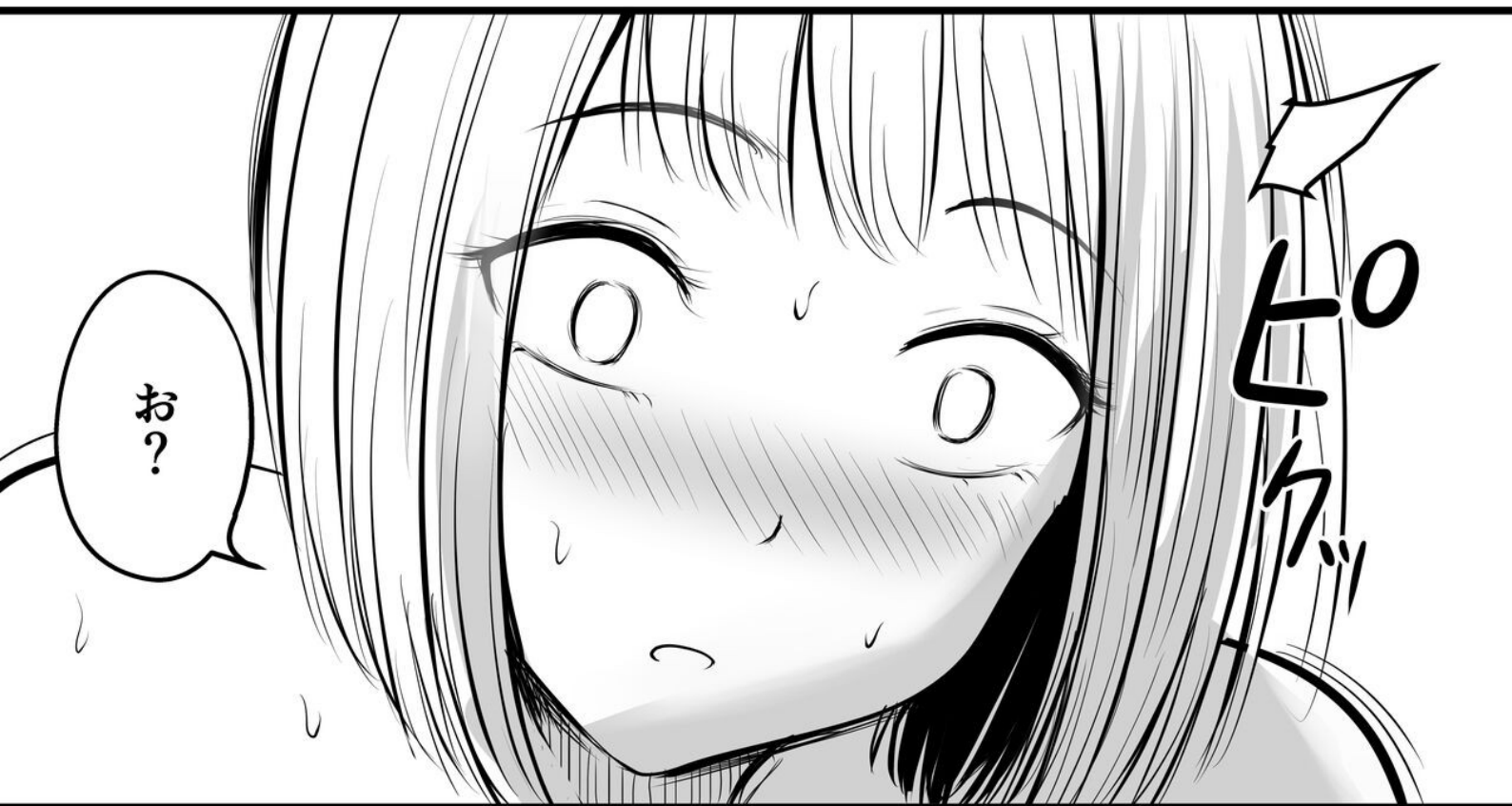
考えられない…

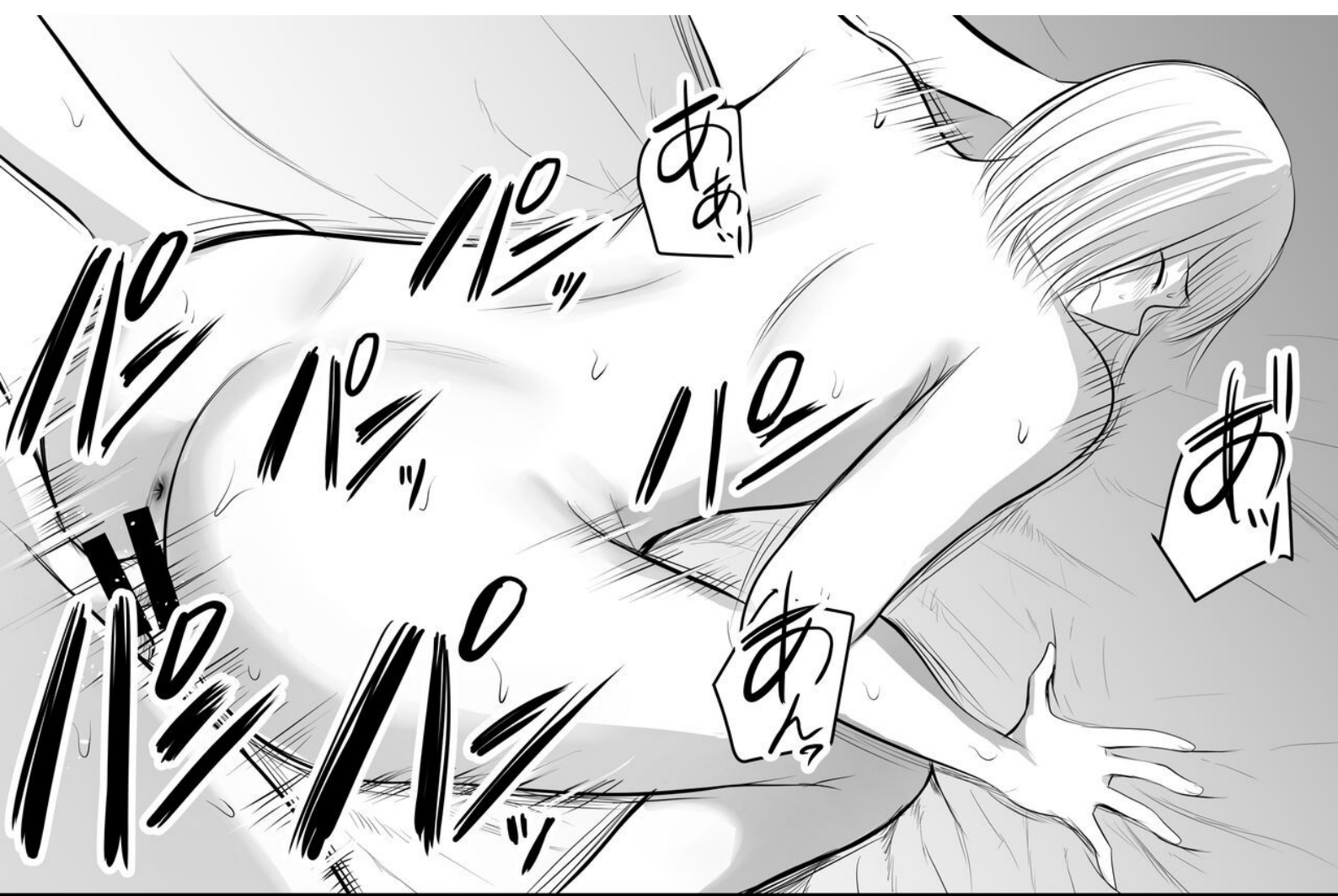


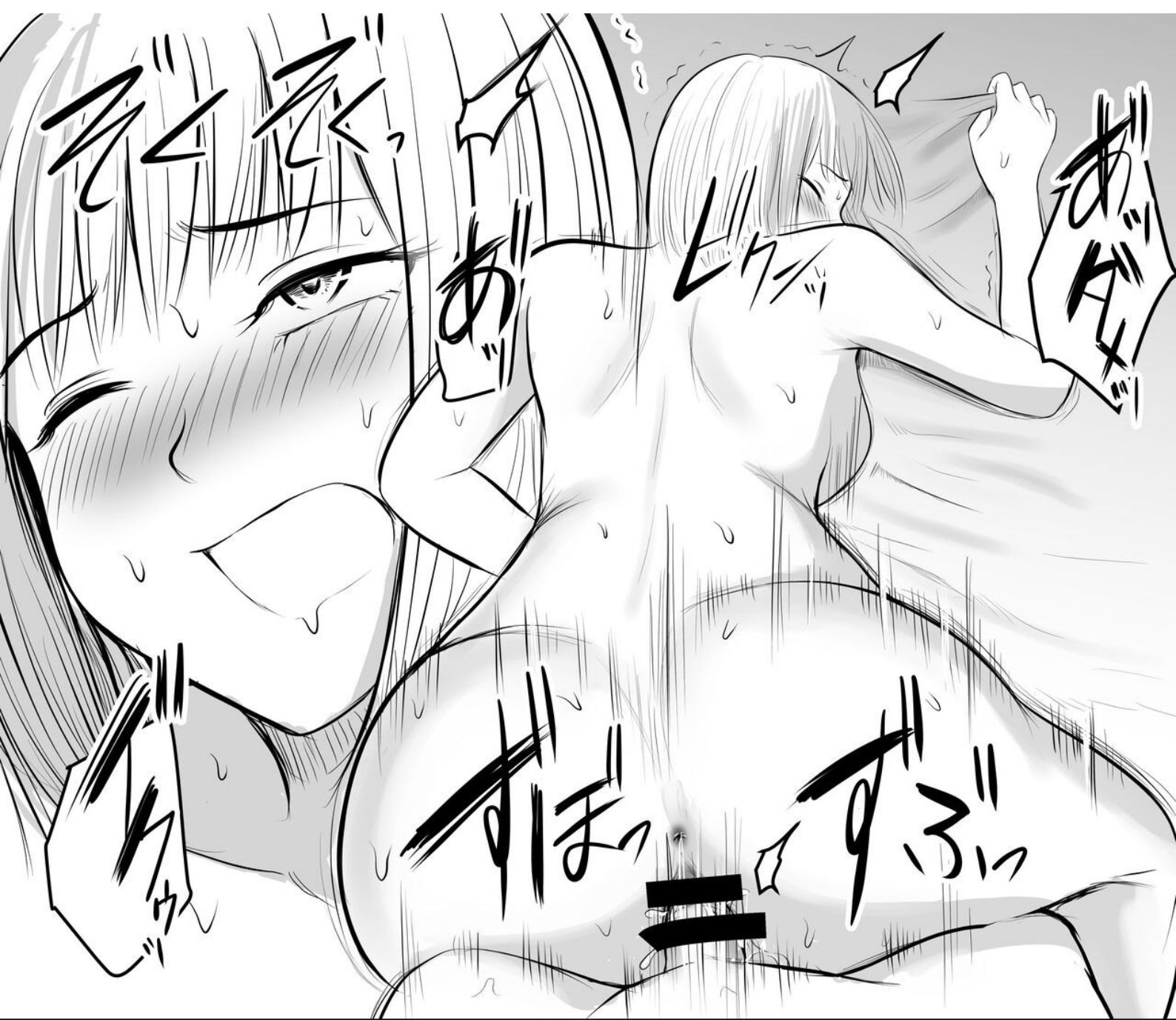














あゝ

あゝ

あゝ

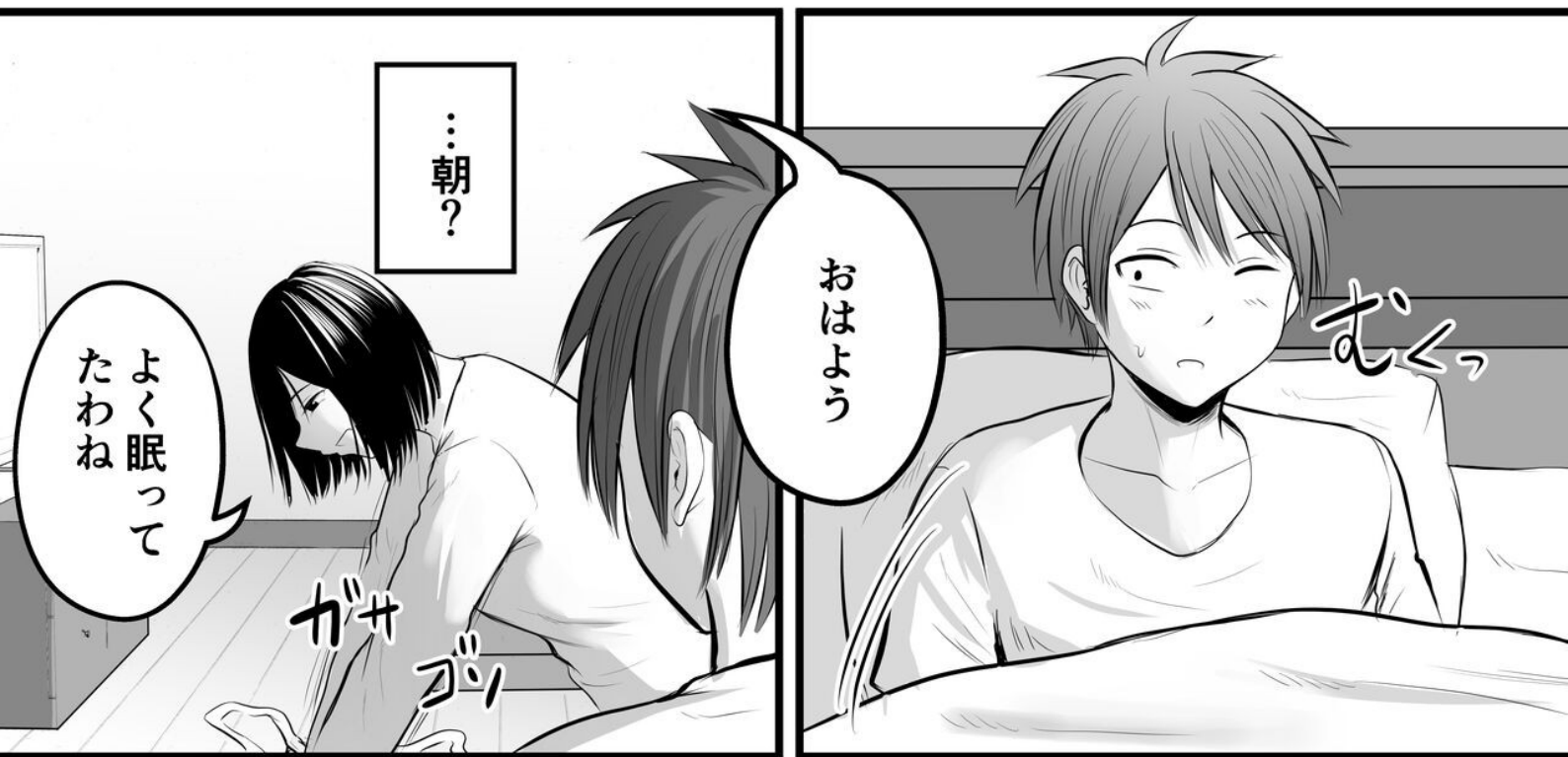
あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ



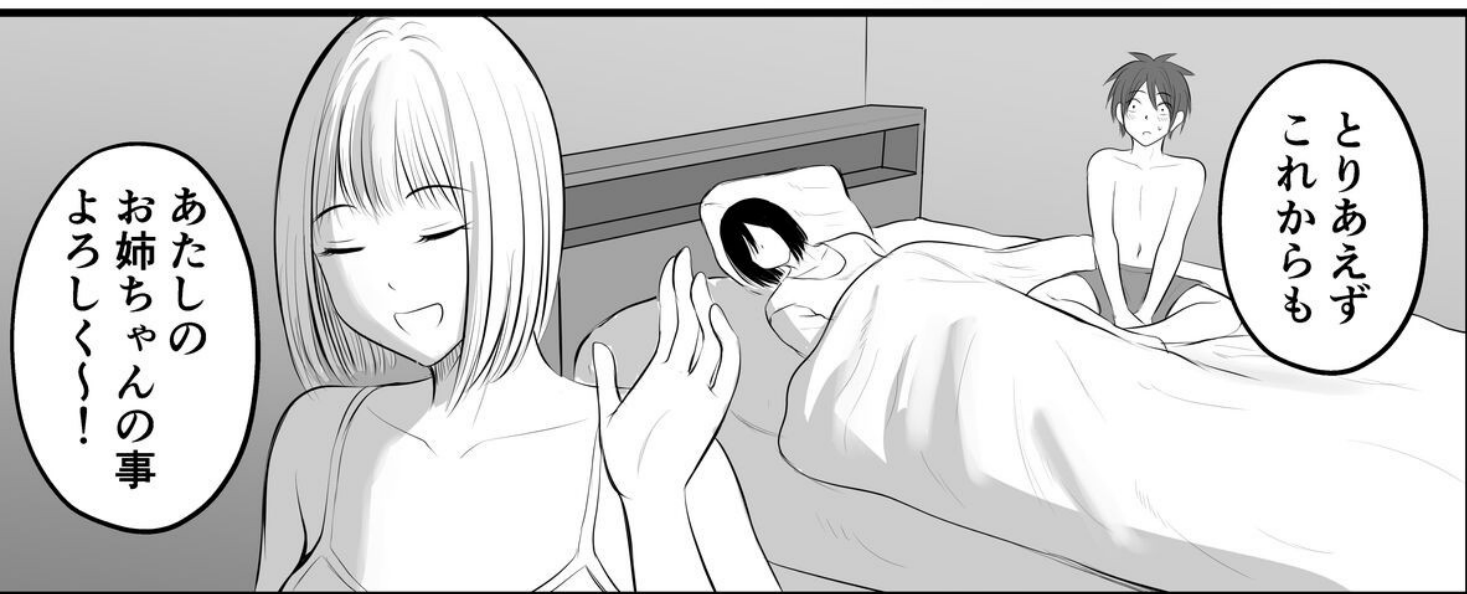


さっき言った
事とか全部冗談
だから

真に受け
ないでね

あたしも
君のこと狙っちゃ
おっかな〜♡

こういうのか…



とりあえず
これから

あたしの
お姉ちゃんの事
よろしく〜!



あ、
ハイ…

それじゃ
おやすみ〜



あ!
大切なお姉ちゃん
っていうのは
本当だから

そこだけは
忘れないでね?





昨晚
あの後…

明音と
何してたの？